

明示的に示される「あなた」の使用機能について —テレビドラマにおける男女会話の考察から日本語教育への示唆—

周 静 嫻*

第1章 はじめに

外国語を勉強する際「場面」や「関係」などがよく言及される。会話中の人々がどのような場面で、どのような関係を持つか、そして、その条件の下で、どんな言葉を用いているかを把握することができるになれば、外国語がうまくなると言える。言い換えれば、言語の使用には「場面」や「関係」が不可欠な要素である。國廣（1982）は、社会の縮図としての「場面」において、言語の使い方によって固有の社会文化や話し手と聞き手の関係などが反映されていると指摘している。そこで人間は異なる社会では、同じ場面においても、言語の使い方を変えるかも知れないが、同じ社会であっても同じ場面で相手に応じて使う言葉を変化させるのが常である。そうした場面の中での言語使用で中心的な位置を占めるのは自称詞と他称詞である（國廣 1982）。永田（2015）も、待遇表現¹の中でも、相手をどのように呼ぶかが最も重要で頻繁に現れると指摘している。

このため、外国語の習得、特に人間関係が反映される日本語の教育において、相手と呼ぶ際に使用する二人称表現を教育現場で説明する時、前提として、どのような「場面」でどのような「関係」があるかを設定することが必要である。そのため、広く使用されている日本語教科書である『み

*都市社会文化研究科博士前期課程 2022 年 3 月修了

1 待遇表現とは、言語表現を行うに当たって、表現主体が、自分自身・表現の相手・話題の人物のそれぞれの間に、上下親疎などどのような関係があるかを認定し、それを表現形式の上に反映させること。つまり待遇意識が言語表現に現れたもののことで待遇表現という。（『日本語学研辞書』）

んなの日本語』の中では、目次の前のページに登場人物の紹介（名前、職業、年齢など）がある。実社会では「場面」や「関係」は教科書の設定より複雑である。話し手のアイデンティティに根差しているため、二人称表現の選択を見れば、話し手の性別、年代などの属性や性格、態度などを理解するのに役立つと考えられる。加えて、話し手と聞き手の関係、社会的要素なども関わっており、会話の状況、話し手の状態によって使い方が変化する（石黒 2017）。

また、コミュニケーションを行う際に、多くの言語では人称表現の待遇性による使用制限が少ないのに対して、日本語は人称表現の数が多く、それぞれの特有の意味によって使い分けられている。そのうち、特に複雑とされる二人称表現はいくつかの種類に分かれ、代名詞系（例：あなた、君）、固有名詞系（例：マリちゃん、太郎君）、親族名称系（例：ママ、お父さん）、指示詞系（例：そっち、そちら）、役割名詞系（例：先生、先輩）がある（石黒 2017）。しかし、実際に相手に呼びかける場合、二人称代名詞の代わりに、その人の名前、肩書き、組織における役割などで呼ぶことも多い。そうした、「場面」や「関係」に相応しい二人称表現の選択は外国人日本語学習者にとって大変習得しにくい学習分野の一つとされている。

現代日本語の代表的な二人称代名詞である「あなた・きみ・おまえ」の内、最も高い敬意を表しうる「あなた」でさえも、情感性が強く出るために初対面の相手に対しては実際には使いにくいものとなっている（大高 1999）。それにもかかわらず、中国人初級レベル日本語学習者の「あなた」の過剰使用が特に目立つ。例えば、初級レベルの学習者が目上の人に名前を聞くと、「あなたの名前は何ですか」のように、「あなた」にすることがまれではない²。その理由として考えられるのは、中国人日本語学習者（以

2 一般的には、日本語母語話者の場合は「あなた」を省略することが多く、代わりに「お名前は」を使うことが多い。

下：中国人学習者）は母語の干渉を受け、相手を呼ぶ場合、上下関係、親疎関係を問わず、二人称代名詞の「你」、「您」³を使うことが多い。さらに、現在、中国で市販される多くの日本語教材において、中国人学習者が最初に触れる二人称代名詞は「あなた」であるが、その待遇性や使用場面についての説明が十分になされていない。言い換えれば、「あなた」に関する不適切な使用がしばしば生じているのは、母語の影響と、不十分な教育が理由として考えられる。教育現場では、学習者の不自然な「あなた」の使用に対応するため、単純に「あなた」の使用を避けるよう促すことが少なくない（下谷 2012）。そのため、中級以上レベルの日本語学習者は「あなた」の使用を避けるばかりか、全く使わないことさえある。教科書では「あなた」の使用に見られる複雑さや多様性についての首尾一貫した説明が不足している（下谷 2012）。実社会では、やりとりの「場面」や「関係」が教科書よりさらに複雑なので、「あなた」の使い分けは、さらに説明しにくい。

従来日本語の二人称表現に関する研究は盛んに行われてきたが（鈴木 1973、金井 2003、三輪 2005）、そのなかでは、「場面」や「関係」に基づく研究が多い（鈴木 1973、田窪 1997、加藤 2019）。しかし、学習者が二人称代名詞をどのように選択し、どのように使用しているかについては議論がさほど多くない。そこで、本研究は中国人日本語学習者の教育へ示唆を提出するために、自然な日本語で明示的に示される「あなた」の機能を通して、使用実態を明らかにすることを目的として、次のように学習者の翻訳調査とテレビドラマのセリフという二つの調査を実施する。

まず、中国人日本語学習者（以下：中国人学習者）、中国語が話せる日本人⁴を対象とし、中国語の会話文を翻訳させる。「あなた」が翻訳された

3 「你」は友人または同年代、年下の人に使うことが多く、現代中国語では「您」は「你」の敬語表現であり、先生、お客様、目上の人に使う。

4 中国語が話せる日本人：ここで言う「中国語が話せる日本人」は中国語で日常会話できる日本人と考える。

状況に基づき、比較分析に取り組み、不適切な使用の傾向及びその理由の分析を行う。中国人学習者は日本人とどのように異なり、どのような問題点を持つかを明らかにする。

また、中国人学習者の間では、生教材として日本語のドラマがよく使われているが、ドラマのセリフがキャラクターデザインの影響で、実際の使用実態と少し違いがあるにもかかわらず視聴者として違和感があまりないと感じられる。そのため、日本語のドラマセリフの調査を通し、なぜ二人称代名詞が明示的に示されるか、明示的に示された「あなた」がどんな機能を持っているかを明らかにする。それらを踏まえ、中国人学習者が「あなた」を正確に使用するための指針を提供したいと考えている。

本研究では、第2章で先行研究を紹介した後に、第3章で調査及び方法、第4章で翻訳調査と結果を提示し、第5章では調査対象としてのテレビドラマで「あなた」の効果を分析する。続いて第6章で考察をまとめ、日本語教育への示唆を提示する。第7章にて結びとする。

第2章 先行研究

本章は二つの方面からここまでの研究を紹介する。

一つは、2.1. で日本語の二人称表現を紹介する。2.1.1 では、二人称表現とはどのようなものかを確認し、鈴木（1973）による対称詞の用法分類により、「あなた」の用法を確認する。2.1.2 で『対称詞体系の歴史的研究』に基づき、「あなた」という言葉が、平安時代には方向を表すのみであったが、時代が下るとともに変容し、明治時代には最も敬意を持つ二人称代名詞になり、現代日本語共通語では、礼儀を欠く言葉になった変遷を紹介する。次に、2.1.3 で一般的に日本語の二人称表現をどのように選択するかを説明する。2.1.4 で日本語の代名詞用法の二人称代名詞を省略する傾向は中国語より強いということを説明する。さらに 2.1.5 で主に Lee and

Yonezawa (2008) を援用し、明示的に示される二人称表現の機能を明らかにする。2.1.6 でこれまでの「あなた」に関する研究を紹介し、数例を挙げ、日本語母語話者が「あなた」を使うことに対して、どのようなイメージを持っているかを具体的に説明する。

もう一つは 2. 2 で、第二言語の習得における「あなた」を紹介する。2.2.1 で第二言語の習得というものを紹介する。2.2.2 では今市販されている日本語教科書の「あなた」に関する内容を紹介する。2.2.3 で日本語を第二言語とする中国人の状況を説明する。その中で、2.2.3.1 で中国語の二人称表現を再検討することを通して、主語あるいは目的語としての「你」が使われる傾向が強いということを説明する。2.2.3.2 で王 (2018) の論文を中心に、中国人学習者の「あなた」に関するイメージを説明し、日中二人称代名詞のずれが、どのように引き起こされたかを比較しながら説明する。

2.1 日本語の二人称表現とは

2.1.1 日本語の対称詞と二人称表現

鈴木 (1973) は、日本語のいわゆる狭い意味での人称名詞は他の語彙から独立しているため、話し手が自分自身に言及する言葉の全てを総括するのは自称詞、話す相手に言及することばの総称は対称詞、対話の中に登場する第三者は他称詞という三種類に分けている。

田窪 (1997) は、必要であれば外来語 (「ユー」、「ミー」など) からの流入も許すため、人称を表す語類はほかの名詞類と区別する文法的な理由はないと述べている。そして、「私」、「おれ」、「あなた」、「君」のように、話し手自身、聞き手を固定的に指している言葉は「人称名詞」、「お父さん」、「課長」のように、単にその談話領域において特定の人物を指している言葉は「定記述」、「田中さん」のように、人称詞として使われ、特定の人称に固定された表現ではない言葉は「固有名詞」という分類を示している。

石黒（2017）は社会言語学的な色彩が強い日本語の人称表現は人間を呼ぶときに使用される言語であり、話し手を指す一人称、目の前にいる聞き手を指す二人称、その場面にいない話し手、聞き手以外を指す三人称に分類している。

中国語では「第一人称」、「第二人称」、「第三人称」のような類似の言葉がよく使われ、それらの意味は一人称代名詞、二人称代名詞、三人称代名詞と同じである。そのほかに、中国語には日本語に似ている人称表現がある（中国語の二人称表現が2.2.3.1で詳しく説明する）ため、日本語の人称表現は全く他の言語から独立する語彙ではない。本研究は日本語と中国語の話し手と聞き手がある会話文における二人称表現に注目し、両言語とも説明しやすい二人称表現という言葉を用いることにする。

また、鈴木（1973）は対称詞については、性質の異なった二つの用法が含まれると指摘している。一つは、呼格的用法と言い、相手呼びかけたい時や相手に感情的に訴えたい時などに使われている。もう一つは、代名詞的用法で、ある文の主語また目的語として使われている。すなわち、対称詞に属した「あなた」は以上の二つの用法を含むということである。本研究で対象とするのはお互いに会話の相手として認めた上で始まったものであるため、呼格的用法として使われる二人称表現を対象外にした。

2.1.2 二人称表現の変遷

現代日本語の共通語では「あなた」は二人称代名詞として使われ、「貴方・彼方」にそのルビがふられるが、元の意味とは違う。『伊勢物語・八二』（坂口 2021）（平安時代）では、「山崎の彼方に、水瀬といふ所に宮ありけり」という文章がある。現代語に翻訳すると、「山崎の向こうの方で、水瀬という所に御殿があった」の意味になり、その「彼方」は「あなた」とルビがふられ、むこうの方を指す。永田（2015）では、その時代には「君主」か

ら派生した「君」と尊敬の接頭辞「御」に「前」のように方向を示す語が付加する「お前」が、すでに二人称表現として使われている。

山崎（1963）によると、「あなた」は江戸後期上方に発生した新しい二人称代名詞として、高い敬意を含んで用いられるようになったと述べているが、『江戸語辞書』（大久保・木下 1991）では「あなた」はあのおかたという身分の高い人への三人称の敬称と解釈している。

実際に江戸時代までに、庶民の言葉が記載されている資料は少ないため、主に武家以上の階級の言葉を対象とし研究が行われている（永田 2015）。金田（1987）によると、江戸後期の武家言葉について「貴様」はぞんざいに身内や同輩、時には卑罵する相手に対して使用した。「おまへ」は武士の妻が夫を指す場合に、「あなた」は代官の手代が代官を指す場合に使われ、「あなた様」が最も敬意が高く、町人が武士に対してや武士相互においても旗本が老中を指し示す場合に使われている。また、近世、普通の武士同士では、目上の者に対して二人称名詞を使うことができなかった（稲垣, 1958）が、平民が武士以上の階級に「あなた」を使い、最も高い敬意を表す。武士家族の日常会話において、礼儀を必要とするような改まった場面では、二人称代名詞の使用を回避している（山本, 2010）こともわかる。

続いて明治時代前期は、江戸語から標準語の基となった東京語への移行期であるという考えについては、全ての研究者の一致するところである（永田 2015）。さらに、松村（1998）では待遇表現が大きく変化したことは、江戸語と東京語を明らかに特徴づけていると述べている。夫婦間の呼称に焦点をしぼり、「おまへ」系が平民の妻によって使われるのが一般的であるのに対して、「あなた」は士族の妻によって使われることが多かった。永田（2015）では、その時代に、外国人によって出版された日本語を勉強するための会話本において、「あなた」を英語の“you”に相当する単語だと解釈し、使用例が多く、友人や目上に対して二人称代名詞として便利

な「あなた」を使ったり、同じ階級者に対して「あなた」を使ったりすると述べられているが、当時の日本母語話者の使用状況とは大きい違いがあっただろうと永田は指摘している。また、近代邦訳聖書では、イエスや神への呼びかけのように敬意を表す場合には「あなた」を使っている（斉藤，2005）。「あなた」よりもっと高い待遇性を含む「あなたさま」が男女問わず、丁寧語とともに用いられている。つまり、明治時代の東京語では目上に対しても人称代名詞が広く使われているが、目上に対する二人称代名詞は目下や同位の者に対する二人称代名詞と異なった語が使われ、また、身分差の近い場合には、「貴様」と「あなた」、身分差の遠い場合には、名を呼ぶことができず「旦那様」と役割名で呼ばなければならなかった。かつ士族や平民、性別によって使われる語彙が異なることが明らかであった。

永田（2015）では明治後期・大正期については、その時代の小説を資料とし、「あなた」の使用を調査している。「あなた」は丁寧語とともに使われることが多く、配慮を示すべき者、具体的には、親族関係にあるが少し遠慮がある者、上下関係にないが親しくなく少し遠慮がある者などに用いられることが多い。また、妻が夫に対して使用する二人称表現が「おまへ」、「おまへさん」から「あなた」に変化していき、初対面の人に「あなた」を使うのが一般的になる。

一方、明治政府により国定国語教科書⁵が標準語を日本全国に広めていくという目的で作り出された。国定国語教科書では、「あなた」をもっとも一般的な対称詞として推奨している。戦後昭和27年（1952年）に国語審議会が文部大臣に建議した『これからの敬語』では、相手を指す言葉

5 国定国語教科書：明治政府にとって国家統一の事業の一つとして、国民全てが意思疎通を図ることができる共通の言語を制定する必要がある、さらに、制定された共通の言語を国民全てに教育する必要があったため、国定国語教科書が作り出された。第1期が明治36年（1903）に発行された。

として「『あなた』を標準の形とする」、「手紙（公私とも）の用語として、これまで『貴殿』『貴下』などを使っているのも、これからは『あなた』で通用するようにありたい」としている。

しかし、昭和に入って「あなた」の待遇価が下落していると永田（2015）は指摘する。戦争が原因と考えられ、軍隊言葉が社会共通語化に果たした役割は大きかった。また、一般社会においては、家父長を頂点とする大家族制、男尊女卑、上下関係に基づく封建的な慣習が未だ色濃く残る時代である。それに伴い、上下対称詞⁶の体系が確立する（永田 2015）。上位の者に対しては二人称代名詞を使うことができず、親族関係の上位の者なら親族名を、役割関係の上位の者なら「先生」、「旦那」、「奥様」が使われている。下位の者については、「お前」、「あなた」、「君」という二人称代名詞が使える。「あなた」が親族関係の上位の者に対しても使われる例も見つかるが、聞き手との間に距離を置いたよそよそしい感覚で使われている。その時代に、上下関係のない聞き手に対して、話し手や聞き手の性別に関係なく、親疎も関係なく幅広く使われる一般的な対称詞は「あなた」である。例外として、妻が夫に対してや親しい男に対して「あなた」が使われることもある。変化の過渡期にある「あなた」については、異なった意識を持った人々が混在している。

永田（2015）は『国語に関する世論調査』（1995、1997、2006）『女性のことば・職場編』（1999）、『男性のことば・職場編』（2022）、『学校の中の敬語』（2002～2003）の調査を通して、どの場面においても上下対称詞の体系が広く使われていると指摘している。目上に対しては学校では「先生」や「先輩」という役職名、職場では職階名が使われ、目下には学校では先

6 上下対称詞：現代日本語の共通語の対称詞の体系は「上下対称詞」と呼ぶことにする。年齢や地位の上位者に対しては二人称代名詞で言及することができないが、反対に、下位者に対しては二人称代名詞で言及することができる対称詞の体系である。

生から男子生徒は「姓+クン」、女子生徒は「姓+サン」、職場でも部下には同様である。目下には二人称代名詞の代わりに、男女問わず「姓・名+クン」が一般的である。「あなた」は学校においてはほとんど使われておらず、職場では同年代もしくは下の年代の聞き手に対して私的な場面に限られて使われているということを明らかにしている。改まった場でそれほど親しくない相手に対する対称詞の使用についても調査があるが、「姓+サン」や役割名が使われている。「おたく」が「あなた」が失った使用場面に使われるようになったが、世代が下がるごとに使われなくなっており、「姓+サン」という対称詞が最も一般的である。

このように、対称詞の変遷は『伊勢物語』の時代までさかのぼり、最初の貴族社会に敬称の接尾辞から派生した「君」などは上位や同位の聞き手に対して使うが、実名を呼び捨てにする場合には明らかに役割や身分が低い聞き手に限定されている。江戸時代に、平民が武士以上の階級に最も高い敬意を表すとき、「あなた」を使うようになる。武士家族の日常会話において、礼儀が必要な場面では、人称代名詞の使用が少なくなる。明治時代に、「あなた」は男女問わず、上下関係と関係なく、もっとも一般的な対称詞として推奨されるようになる。昭和時代「あなた」については、異なった意識を持った人々が混在している。平成時代、最も一般的な対称詞は「姓+サン」である。

このように日本語の対称詞は時代によって、変化していることがより明確に認識されている。石黒（2017）では、時代とともに変わることが日本語の人称表現の著しい特徴と言及している。言語習得の際、二人称表現の変遷を知ることも大切だと言える。

2.1.3 二人称表現の選択

鈴木（1973）は、日本語母語話者にとっての親族内の上下関係を図1の

ように示した。話し手（自己）が分割線より上の成員に使う対称詞は親族名称だけであるのに対して、分割線より下の成員へ対称詞は親族名称が使えない（鈴木 1973）。その親族内において対称詞が使われる状況に基づき、パン（1982）は、日本語の場合は親が末子の立場にある者に対して長男、長女を親族名詞（お兄さん、お姉さん）でよく呼称することであると指摘している。例えば、お母さんは末子の立場から長男に「お兄ちゃんは何を食べた？」と言う。この傾向は、特に母親と未成年の長男、長女との間に交されることが多い。また、家族メンバー以外の人がその家族の末子の立場に立ってその家族の成員に親族名称を使えると述べている。例えば、親の同僚は、家族の長男を呼称するとき、「お兄さん」を使う。このように、末子の立場に立って、その家族メンバーに親族名称を使える日本語の親族呼称は「点」型だとパンは指摘している。

石黒（2017）では、今の日本社会は多少変わってきて、目上を名前で呼ぶ機会が次第に増えてきているという実態があると述べている。

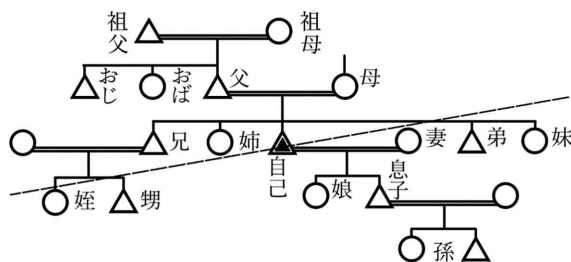


図1 親族内の上下関係（鈴木 1973：150）

親族関係から社会関係に広がると、目上の人を呼び捨てにせず、二人称代名詞の使用も避けて、役割語などが使われる。目下の人に役割語などが

使われないということがわかる。

また、図2のように大高（1999）は当時の大学生にアンケート調査を行って、日本語における対称指示語彙選択のストラテジーをまとめた。

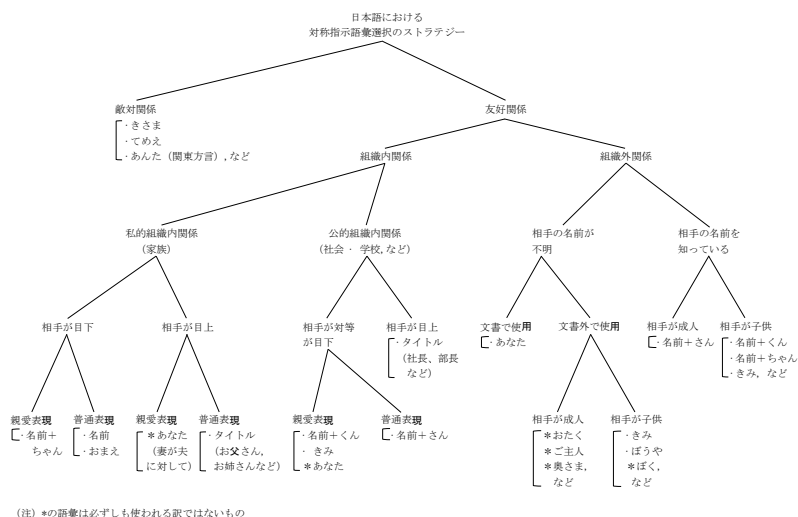


図2 日本語における対称指示語彙選択のストラテジー（大高 1973）

図2のように、対称指示語彙選択のストラテジーは話し手と聞き手の関係によって、敵対関係と友好関係に分けられ、「きさま」、「てめえ」、関東方言としての「あんた」などは敵対関係にある相手に使われると指摘される。友好関係は私的組織内関係と公的組織内関係に分けられる。私的組織は親族内の関係で、相手が目上の人に対しては、普通表現（図2のように）にタイトル（家族関係において、お父さん、お姉さんなど）が使われる。相手が目下に対しては、普通表現に「名前」や「おまえ」を使い、親愛表現に「名前+ちゃん」を使う。公的組織関係（社会、学校など）に、相手が対等あるいは目下に対しては、普通表現に「名前+さん」、親愛表現に「名

前＋くん」、「きみ」、「あなた」を使う。相手が目上の人に対しては、普通表現にタイトル（社会関係において社長、部長など）が使われる。

「あなた」が使える場面は三つある。家族の間で妻が夫に、社会・学校など公的組織関係で相手が対等あるいは目下の人に、もう一つは相手の名前が不明で文章の中で使う。文章以外、「あなた」は親愛表現に使われ、必ずしも使われるわけではない語彙であると指摘されている。すなわち、文書以外、全ての「あなた」が省略することができる。それに対し、文書では「相手の名前が不明」の場合に、相手を指示するとき、「あなた」が使われることがわかる。

2.1.4 代名詞用法の人称表現の省略

日本語は省略の多い言語であるとよくいわれる。その傾向は、話し手と聞き手の存在する談話において更に強まる（甲斐 1998、新里 2003、高岡 2008）。特に、日本語は一人称表現と二人称表現が明示されないという傾向がある。新里（2003）では日本語と英語の2つの言語を対照し、主に2つの方面からなぜ日本語は主語と目的語を省略する傾向があるかを以下で詳しく検討している。ここで中国語を加え、共に検討する。

1. 言語の種類の違い

言語の種類から見ると日本語は「主語＋目的語＋述語」(SOV)の構造で、英語は「主語＋述語＋目的語」(SVO)の構造をもつ。日本語は文末に来る動詞とその意味を補う格助詞を伴う名詞で、英語は動詞の左右に配置される主語と目的語の語順によって意味が保たれる。中国語の基本的な構造は英語と同じで、主語と目的語の語順によって意味が保たれる。「花子が太郎を叱った」(元は新里 2003 の③の文である)を例として説明する。日本語の構文は語順を変えて、「太郎を花子が叱った」という文にしても意味は変わらないのに対して、英語で「Hanako scolded Taro」の語順を変

えて、「Taro scolded Hanako」に変更すると主体と客体が逆になり、意味が変わってしまう。中国語でも語順を変え、「花子骂了太郎」を「太郎骂了花子」という文にすると、英語と同じで主体と客体が逆になり、意味が変わってしまう。言い換えれば、日本語では「が」、「を」のような格助詞によって、主語や目的語などが認識することができるのに対し、中国語では語順によって、主語や目的語を認識する。

また、授受動詞を用いた「お父さんは私にプレゼントをくれる」という文を例として挙げると、その日本語の中で「私に」を省略しても、プレゼントは「私（あるいは「私」の視点から「私」の側の者）」が受け取るということがわかる。中国語で、同じ意味の「爸爸给了我礼物」の「我（私）」を省略したら、誰がプレゼントを受け取るかが全くわからない⁷。

このように日本語では助詞の存在や授受動詞のような主語や目的語を示唆する動詞の存在によって、それらが省略されることが多いのである。

2. 人称表現と行為主体

日本語の表現は話し手の視点から発想されている。話し手の視点から発想された表現であれば、その表現に話し手の立場が含まれていることになる。言い換えれば、主語となる人称も話し手の視点を介して表現されるため、表現の中に必ずしも話し手である主語を明示する必要性がなくなる。「本を読んだ」を例として検討する。主語が「私」である時、「この本を読んだ」と言ったら、特に説明する必要がなく、「読む」という動作をした人は「私」ということがわかる。また、敬語を使うことで、主語となる人

7 以下の中国語の会話のように、例外がある。

A：谁给了礼物？（誰がプレゼントをくれますか？）

B：爸爸给了礼物。（お父さんはプレゼントをくれました）

「誰に」を省略しても、文脈によって、AとBは省略した「誰」は誰が知っている。話し手と聞き手は共有知識としての部分を省略しても、認識ができる。

物が特定されるため省略しやすい。例えば、「読ませていただきました」、「拝見しました」と言ったら、一般的に「私」が「読んだ」という動作をしたことも認識ができる。しかし英語では「I read the book」に相当し「I」が必要な表現である。

主語が「ほかの人」の時、もちろん「彼／彼女は本を読んだ」と言ったら問題がないが、敬意を持っている時、「お読みにになりました」と言うのと、「読んだ」という動作をした人は「私」ではないという認識がある。そのため、主語が省略されても、「ほかの人」が「読んだ」と分かるのである。その言葉に相当する英語は「She/He reads the book」であって、She/Heは省略できない。

中国語はどうだろう。日本語に相当する表現、「我读了这本书」と言ったら、主語は「我（私）」である。文脈に依存しない時、「我」を省略して「读了这本书（この本を読んだ）」と言ったら、主語は誰でも可能性がある。ただし、中国語の「读（読む）」の謙遜語としての「拜读」という言葉があり、「拜读了这本书」と言ったら、日本語と同じように、主語は「私」ということもわかる。それに対し、主語がほかの人の時、相当する表現は英語と似た「他／她读了这本书」ということになる。

以上述べてきたように、日本語で一人称表現と二人称表現を省略する場合は英語と中国語より多い。したがって、日本語を勉強する際、どの場面で省略するか、どの場面で明示的に使うのが中国人学習者にとって使い分けるのが難しいと考える。

2.1.5 明示的に示される人称表現の機能

日本語で一人称表現と二人称表現は省略される場合が多いが、明示的に使われる場合もあるということ是否定できない。一人称表現と二人称表現の使用が随意だと見なされるならば、それらを使う理由がない（Davidson

1996:551)。そのため、Lee and Yonezawa (2008) は、日本語で明示的に示す人称表現の機能について以下のように述べている。

1、対比 (Contrastiveness)

日本語で対比する場合には、主語としての一人称表現／二人称表現は明示的に示すことが必要である。すなわち、発話の主な関心事が対比を示すことである場合に、一人称表現／二人称表現が不可欠であり、それらを明示し発話の意図を正しく伝える必要がある。(1) では、「あたし」は省略できない。

(1) (Lee and Yonezawa 2008 : 740 (6))

A : 炊飯器はあたし⁸しか使わない。

B : じゃ、ほかのみんなはご飯食べないってこと？

2、強調 (Emphasis)

一人称表現／二人称表現を明示的に示す根底にあるのは、話し手が、述語によって表現した動作、出来事、状態の主体は、指定された主語以外にはないと明示的に指定することである。主語の明示は、特にそのような明示がなくても発話の意図が十分に伝わっている場合には、「余分な」または「追加の」ものとして、強調の機能を持っている。つまり、一人称表現／二人称表現を明示的に示さなくても、発話の意図が変わらない場合であっても、あえて明示的に一人称表現／二人称表現を使うことには主語を強調する機能があり、効果的なストラテジーとして、会話をうまく進ませる。あるいは発話に関連する話し手の感情や語気を最大化するために、使われている。具体的に以下のように三つの機能がある。

8 あたし：「わたし（私）」の変化した語である。一人称代名詞。男女ともに用いたが、主として女性が用い、ややくだけ語感を持つ。（『精選版 日本語国語大辞書』（第3号）

①「フロア」のやりとり (giving and taking floor)

主語としての二人称表現を明示的に示すのは、単なる質問形式より、次の発話者の発話義務が強化され、現在の発話者が「フロア」を譲るという意図を強める。(2)のように、Aは(2)を発話する前に、自分で話し続けており、「フロア」をBさんに譲るため、「Bさん」と言った。

(2) Lee and Yonezawa2008 : 744 (9))

A : Bさん、将来は残るんですか。

②談話のトピックを個人的にする (personalising a discourse topic)

例えば、(3)のように、Aは一般的な質問していたが、途中でBに対する個人的な質問に変えている。

(3) (Lee and Yonezawa2008 : 748 (11))

A : いまの若い学生たち、大学生、典型的な大学生っていうのは、どんなタイプのかが多いんでしょうか。

B : 典型的な…

A : うん…典型的っていいですか、あ、先生が教えてらっしゃる学生さんで結構です。女子学生と男性学生さんですか。

B : そうですね。例えば…

③語気と感情を強める (intensifying the speaker's feeling/emotion)

例えば、怒るとき、「あなたがやったんでしょう」と言って、相手を責める場合がある。

3、社会指標 (social-indexical)

日本語の一人称表現と二人称表現は社会性を持っており、話し手と聞き手の社会的関係の表現に影響を与える。特定の「一人称表現—二人称表現」という組み合わせによって、話し手と聞き手の間の特定の社会関係を明らかにする。たとえば、「わたし—あなた」、「おれ—おまえ」などである。

また、ポライトネス理論から見ると、主語としての一人称表現を明示的に示すのは、大切である。話し手が謙遜を表すために一人称表現をあえて使って、自分自身を低く評価することによって、礼儀正しくなることを表している。同様に、主語としての二人称表現を明示的に示すのは、聞き手を褒めたりする発話においてより丁寧に話そうとする話し手の態度を示す。(4)のように、相手を褒めるときに、あえて「オオスギさん」、「あなた」のような二人称表現が使われている。

(4) (Lee and Yonezawa2008 : 751 (16))

A : オオスギさん、すごいですね。なんか、外国の俳優さんみたいに見えますね。

B : あなたはいい奥さんだから…

また、小林(2001)によると、文脈上回避しうる対称詞があえて使用される場合には、相手を他の人でなく面前の相手を指しているのだと、いわば排他的に取り立てて強く指示するような文例において対称代名詞が出現している。そこにこの排他的指示の要求が働くため、回避しうる文脈で選ばれる対称詞は、むしろ排他的な指示力の強い対称代名詞であることが少なくないということを述べている。

このように、会話文において、明示的に示される人称表現は、単一の機能だけを持たず、ポライトネス理論につながり、深く理解できると考える。

2.1.5 現代日本語共通語の「あなた」

日本語母語話者（以下：母語話者）を対象にした二人称表現の研究は多くあるが、一般的には「あなた」には失礼なニュアンスがあり、目上の人から目下の人にはしか使えないとされている（鈴木 1973、田窪 1997、金井 2003、三輪 2005、Lee and Yonezawa 2008 など）。それは「人称名詞の直示性」と関係しており、直示性を避けるためである。さらに、下谷（2012）によれば、「あなた」は日常会話で使用すると、威圧感のある印象や、冷たく相手を突き放すような発話になりやすいと述べている。米澤（2016）によると、「あなた」を使われれば、突き放すような、距離感を作る感覚がある。一方で親密すぎる感じを与えるという指摘もある。

そこで、米澤（2016）はアンケート調査を行い、表 1 のように「あなた」を使用するかどうか割合を計算した。

表 1 「あなた」を使用するか
(米澤（2016）で表 3、表 4、表 5 をまとめたもの)

	上位者に対して「あなた」を使用するか			下位者に対して「あなた」を使用するか			同等者に対して「あなた」を使用するか		
	全く使わない	場面・状況による	いつも使う	全く使わない	場面・状況による	いつも使う	全く使わない	場面・状況による	いつも使う
10 代	92.0%	8.0%	0%	78.7%	21.3%	0%	63.6%	35.6%	0.8%
20 代	91.4%	8.6%	0%	83.0%	14.6%	2.4%	75.5%	23.3%	1.2%
30 代	95.4%	4.6%	0%	73.1%	25.8%	1.1%	72.6%	26.6%	0.8%
40 代	93.6%	6.4%	0%	59.0%	39.2%	1.8%	58.4%	37.0%	4.6%
50 代	94.7%	5.3%	0%	56.6%	41.5%	1.9%	57.0%	39.8%	3.2%
60 代	94.2%	4.5%	1.3%	55.6%	39.9%	4.5%	50.4%	39.2%	10.4%
平均	93.6%	6.2%	0.2%	67.6%	30.4%	2.0%	62.9%	33.6%	3.5%

表1で示されるように、「全く使わない」という回答は、対上位者では圧倒的に多く90%を超え、対下位者・対同等者でも、全世代平均で60%以上あった。つまり、「あなた」の使用実態は上下関係によって、大きな違いがあるが、「あなた」が使われない傾向にあるのは事実である。しかし、「いつも使う」という回答よりかなり少ないが、「場面・状況により使う」という回答が少なくない。梶原（2004）は、「あなた」についての使用領域を説明している。アンケート調査から、年下の相手には、相手に恩恵を与えている場合であれば、問題なく使用できるということが明らかになった。同年代の相手に対しては、問題ないかもしくはやや不快感を与える。年上の相手になれば、その使用は相手に不快感を与えてしまうという結果になる。

また、横谷・長谷川（2010）は、人称代名詞は談話モダリティを欠いているため、文脈に応じてその意味が変わってしまう点があると述べている。例えば、「あなたは私をいらいらさせる」と「あなたは私を安心させてくれる」の場合、文脈によって、「あなた」は「私」は「あなた」を受け入れたくないという否定的なニュアンスであったり、「私」は「あなた」を受け入れたいという肯定的なニュアンスであったりする。したがって、会話場面の变化に伴い、「あなた」の使用状況が変わってくると考えられる。

概して、ポライトネス理論に基づき、代名詞用法で使われる「あなた」は「距離を拡大」（湯本1997、小林2000）と「距離を短縮」（池田1997）という二つの機能を果たすと指摘される。また、張（2010）では、日本のテレビドラマのセリフにおける「あなた」を考察し、家族同士で使われた場合、中立機能も果たすということを示している。

2.2 第二言語の習得

2.2.1 第二言語の習得とは

第二言語習得 (second language acquisition) とは、第一言語、すなわち、

母語の習得に対して、外国語の習得などを指す（坂本 1999）。白井（2008）では母語と第二言語の間で直訳できる部分が多いほど、二つの言語の距離がより近いとされている。第二言語習得の際に、言語の距離が近く母語と第二言語が似ていて転移がスムーズであればあるほど、逆に誤用が減りにくいと指摘されている。杉村（2021）によれば、日本語には漢字が多いため、中国語話者には有利であるが、日中同形異義語が少なくないため、日本語の意味を誤解しやすいと指摘されている。大和・玉岡（2009）は、中国人日本語学習者は母語による漢字の知識が原因となる誤用があると述べている。中国語にも存在する漢字 2 字の組み合わせを日本語で正しく理解することは難しいということである。例えば、「あなた」の漢字が「貴方」であることから、初級学習者が「あなた」の意味を尊敬の意味が備わった二人称代名詞と誤解しやすいと考える。

このように、中国人は日本語を習得するとき、同形異義語に注意する必要がある。

2.2.2 日本語教科書について

日本語学習者にとって習得困難な人称代名詞を学習するためには、教科書が大切なツールである。

ほとんど全ての初級日本語の教科書で、「あなた」は早い段階から二人称代名詞として紹介され、英語や中国語などの逐語訳が載せられている（下谷 2012）。一方で、その具体的な使用に関しては、詳しい説明に乏しいものが多い（大浜池・荒牧・曾 2001）。大浜・荒牧・曾（2001）は比較的広範囲に使用された 18 冊の日本語教科書において、自称詞と対称詞の使用頻度を整理した。日本語はゼロ代名詞言語と呼ばれることがある（石黒 2013）が、それらの教科書には、固有名詞（～さん、～君、名前、～ちゃん、～さん達）の出現数は 193 個あり、親族名詞の出現した 20 個よりか

なり多い。二人称代名詞（あなた、あんた、君、おまえ、あなた方）の出現数は114個であるが、二人称代名詞のなかでは、「あなた」の出現数は88個であり、一番多いとみられる。

現在中国で市販されている教科書は、主に『新編日本語』、『標準日本語』、『みんなの日本語』の三冊で、その全てで「あなた」の意味は中国語で「？」とだけ書かれている。『新編日本語』では、初対面の人に対して「私は李です、あなたはどなたですか」、「これはあなたの荷物ですか」という会話文がある。『標準日本語』⁹では、日本語の人称代名詞にとって、一般的には、一人称は“わたし”、二人称は“あなた”、三人称は“あの人”で、相手の名前を知らない相手に呼びかける場合に「あなた」が使われている。これには注意が必要である。理由としては「あなた」を使うことが失礼な印象を与えるからだ。『みんなの日本語』の会話部分には、「あなた」という表現はあまり使われていない。三つの教科書とも、「あなた」の詳しい使用場面の説明がない。しかも日本語教育の現場において、「あなた」は適切な使用の難しさから、単語としての導入はされているものの、「あなた」を使うことを避けるよう指示する教師が少なくない（下谷 2012）。そのため、中国人学習者が母語や翻訳の影響を受けて「あなた」を無意識や不自然に使用することで、違和感のある発話や誤用を招いてしまうということがしばしば起こる。また、常に言語形式だけでなく、その適切な使用方法、どのような場面で、どのような人間関係の相手に使用できるのかということに注意しなければならないということがよく言われている（梶原 2004）が、実社会では、やりとりの「場面」や「関係」が教科書よりさらに複雑

9 『標準日本語』では説明原文は「日语の人称代词。一般来说、第一人称是“わたし”、第二人称是“あなた”、第三人称是“あの人”。要注意、在不知道对方的姓名而有必须招呼的时候、才会使用第二人称“あなた”、因为用“あなた”来称呼对方、有时会显得很礼貌。」という中国語で書かれている。

なので、「あなた」の使い分けを説明しにくい。

2.2.3 日本語中国人学習者の状況

2.2.3.1 中国語の二人称表現を再検討

中国語と日本語の親族呼称は似ているが、違いもある。一般的には、話し手は、前述の図1の分割線より上の成員に対し、呼びかける時、日本語と同じように、親族呼称を使うが、文の主語また目的語としての場合は二人称代名詞「你」や「您」が使われている。図1の分割線より下の成員に対して、呼びかける時、親族呼称や幼名を使い、文の主語また目的語としての場合は二人称代名詞「你」が使われている¹⁰。宋・上原（2009）によると、中国語には呼びかけ語の直後にくる主語はあってもなくても文が成り立つが、主語を必要とする中国語の構文の影響を受け、「呼びかけ＋人称代名詞」がパターン化した用法として定着していると述べている。

日本語でも「呼びかけ＋人称代名詞」というパターンが使われる場面もあるが、中国語の使われ方と異なる。例えば、(5) (Yonezawa2014:7 (5))のように、Yonezawa (2014) では、議員 O が総理大臣に原発に関する決意を次のように問うている。

(5) O: 安倍総理、あなたに原発を使わない日本再生の決意がありますか。

(参議院本会議：2013 年 2 月 1 日)

聞き手は社会的な地位が大変高い「総理」であり、常識的には話し手としての議員より地位的に上位である。ここで「あなた」を使用することによって、聞き手のほうが上なのだという認識を取り除く働きをしていると

10 しかし、年齢差が大きい同世代の若者はお互いに名前を呼び捨てにする場合も少なくない。

言えると述べている。ここで、「あなた」を使う理由は話し手が自分と聞き手が平等の地位だということを表明するだけでなく、その対立関係を明らかにすることにあつたと思われる。

つまり、日本語には「呼びかけ+人称代名詞」には特別な機能がある場合が多いが、中国語にはそのような機能はない。

つぎに、呼びかけ語がないとき、呼称詞が二人称表現として、文の主語また目的語として使われる場合を検討してみる。大高(1999)によると、日本語では医者や看護師が患者(子供)の父親に向かって「あなたがお子さんを注意してみてあげて下さい」とは言わずに、「お父さんがお子さんを注意してみてあげて下さい」などと言ったりすることがある。中国語でも、同じ場面で、中国の医者や看護師が患者、特に子供の患者の両親に向かって「家长¹¹来帮我看一下孩子」と言ったりする場面がある。このように、中国語で呼称詞(例えば:親族名称や役割名称など)は二人称表現として使われる場合が少なくない。

また、(6)のAとBの自然な日本語でのやりとりでは、AはBの名前である「あやさん」を二人称の主語として使っている。自然な日本語(6)'のように、二人称表現を省略しても、発話の意味が変わらない。

(6) (Lee and Yonezawa 2008: 734 (1))

A: 昨日のニュース、あやさん見た?

B: うん、見たよ。わたしびっくりしちゃった。

(6)'

A: 昨日のニュース、 ψ 見た?

11 「家长」とは、中国でよく使われ、一般的には、未成年者の親または保護者を指す。学校でもよく言われる。

B：うん、見たよ。わたしびっくりしちゃった。

日常会話において、中国語でのやりとりの中で、主語や目的語を省略しても文が成り立つ場合もある。日本語と同じ表現として、見られる自然な中国語は（７）と（７）’ のようである。

（７）

A：昨天的新闻、Aya 看了吗？（zuo tian de xin wen, aya kan le ma）

B：嗯、看了。吓了我一跳。（en, kan le. Xia le wo yi tiao.）

（７）’

A：昨天的新闻、 ψ 看了吗？（zuo tian de xin wen, kan le ma）

B：嗯、看了。吓了我一跳。（en, kan le. Xia le wo yi tiao.）

しかし、宋・上原（2009）では中国語は人称代名詞が主語あるいは目的語として要求される傾向が強く、よく用いられていると指摘されている。現代中国語で最も一般的に使われている「？」は、使用範囲が広い。例えば、目下の人、同世代、恋人同士や同僚にも使える。敬称である二人称代名詞「您」も存在する。基本的には先生や両親などの目上の人に使う。しかし、たとえいくら目上の人であっても喧嘩の時など対立的な関係にある場合や、話し手と聞き手の距離感を近づける場合は、「你」で相手を扱うこともできる。つまり、中国語では、話し手の聞き手に対するその時々心理的距離の変化によって二人称代名詞の選択が調節され、使用の範囲が日本語のより極めて広い（宋・上原 2009）。

中国語の代名詞は省略しても曖昧にならない場合においても頻繁に使用される（柴田 2013）。そのため、（６）に相応し、よく使われる中国語の

表現では (7)'' のように、「你」を加えることが多い。

(7)''

A: 昨天的新闻、你看了吗? (zuo tian de xin wen, ni kan le ma)

B: 嗯、看了。吓了我一跳。(en, kan le. Xia le wo yi da tiao.)

2.2.3.2 「あなた」に関するイメージ

中国人学習者の習得に関する研究は主に王 (2008) が挙げられる。王 (2008) は中日対訳コーパス¹²を用いて、日本語原文小説4冊とその中国語対訳版4冊の小説において、日本語も中国語も対称詞が顕現する文の翻訳の対応関係を明らかにし、日本語より中国語の方が二人称代名詞の使用率が高いと指摘している。こういった用法のずれは、不自然な表現を引き起こすだけではなく、異文化コミュニケーションの中で、誤解や相互不信などの諸問題へと発展していく場合もある。その理由として、中国人学習者が「あなた」を習得する際に、母語の干渉を受けやすく、正しく習得できていないということがある。そのため、母語の影響を考慮する必要があると考えられる。

また、中国語の「你」、「您」に対応する日本語が「あなた」と翻訳される場合はほとんど話し手が興奮して、聞き手を叱ったり罵ったりする場面であるとも述べている。王 (2008) の中に具体的な例は挙げられていないが、そういう場面は中国語小説の日本語対訳文ではよく見つけられる。例えば、中国の『兄弟』という小説は、日本語でも出版されているが、その中で、次のような場面では、中国語の「你」を「あなた」と翻訳している。

12 中日対訳コーパス：2003年に中国北京外国語大学北京日本学研究中心により開発された中日対訳コーパスである。『明日来る人』、『野火』、『青春の蹉跎』、『砂の女』など日中原文作品とそれぞれの対訳版を計2013万字収録したものである。

一つは、不機嫌になった人物が「私はあなたの身内じゃないってのか?」と相手を責める場面である。もう一つは、涙を流しながら「こんな大事なことを、あなたは私に相談もせずに!」と叫んだ言葉である。明らかに大多数の中国人学習者は「あなた」が使える場合は話し手が興奮して聞き手を罵る状況である。

第3章 調査及び研究枠組み

本研究は中国人学習者の日本語教育へ提言するために、実際の日本語で明示的に示される「あなた」の機能を通して、使用実態を明らかにすることを目的として、次の二つの調査を実施する。

3.1 翻訳調査

本研究では、中国人学習者の「あなた」についての使い方を量的に分析して、日本語話者の使用傾向とはどのような差があるのかを見てみたいと思う。

都内の日本語学校に在籍する中国人学習者と中国語が話せる日本人を対象に、自然な中国語の会話文を翻訳する質問用紙を配布し、日本語の訳文を収集する。設定した中国語の質問用紙には10通りの会話文があり、各会話文には三つの「你」が含まれている。主語や目的語としての「あなた」は中国人学習者にとって習得しにくいいため、本研究は「你」の呼格的用法は分析対象とはせず、代名詞的用法に焦点を当てる。収集した翻訳文中の「你」の処理の仕方について日本語の習得レベル別の比較ならびに母語話者との比較を行う。

3.2 テレビドラマのセリフ調査

より日常生活に密着したものにするため、中国人学習者には、日本のテレビドラマやアニメが生教材としてよく使われているが、そこでの「あな

た」の使用頻度が実際の日本語より高いことが、学習者が人称代名詞を習得する上である種の障害となっている（下谷 2012）。実際の使用実態と少し違いがあるにもかかわらず日本語母語話者は視聴者として違和感をあまり感じていないと思われる。そのため、中国で人気があるテレビドラマを対象に、ドラマのセリフを全部文字化し、すべての「あなた」を含む断片を抽出して調査する。ディスコース・ポライトネス理論から判断の基準を設定し、プラス効果、ニュートラル効果、マイナス効果という三つを検討する（効果は 5 章で詳しく説明する）。

3.3 研究理論の枠組み

ポライトネスについて、現在最も広く用いられる分析の枠組みは Brown and Levinson (1987、以下 B & L) のポライトネス理論である（岩田・重光・村田 2018）。B & L のポライトネス理論 (1987) では、誰もが持っていると言われるフェイスという概念を定義する。フェイスにはポジティブ・フェイスとネガティブ・フェイスがあるが、このフェイスを侵害しないように配慮してコミュニケーションをうまく進めていこうとする言語行動がポライトネスであると指摘している。また、相手のフェイスを侵害する（その行為は以下で FTA (face-threatening act) と呼ばれる）可能性の度合いによって図 3 のようにストラテジー選択図を提出する。

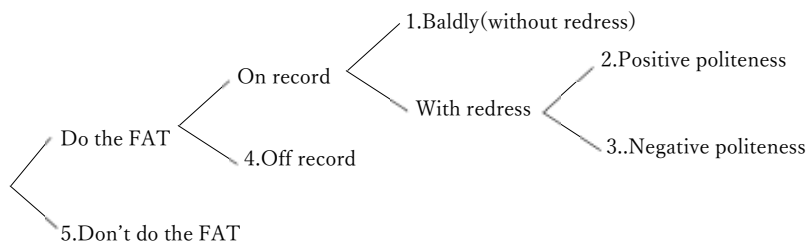


図 3 Brown and Levinson(B & L (1987 : 69))

しかし、日本語の場合ではポライトネスの度合いを反映しているという主張に関しては支持しないデータが多い(岡本 2013)。また、宇佐美 (2008) では、B & L のポライトネス理論の問題点を克服するために、デイスコース・ポライトネス理論 (以下 DP 理論) を提出する。本研究で扱う内容は以下に紹介する。

① 無標ポライトネスと有標ポライトネス

FTA を行わざるを得ない時に、「相手のフェイス侵害度を少しでも軽減するためにとる戦略」として捉えられている。このような「フェイス侵害度の軽減行為」としてポライトネスを DP 理論では、「有標ポライトネス」と呼ぶ。一方で、特別に丁寧というわけではないが、「特定の状況や場面において期待されている言語行動」が守られているため不快ではないというタイプの「不快がない状態」を「無標ポライトネス」と呼ぶ。

② 無標行動と有標行動

簡単にいうとポライトネスの観点からは「無標ポライトネス」というものは談話の「基本状態」である。そして、談話の「基本状態」を構成する要素としての言語行動を「無標行動」、各々の要素が基本状態から離脱する言語行動、或いは、基本状態とは異なる談話レベルの一連の行動を「有標行動」と呼ぶ。

③ ポライトネス効果

ポライトネス効果とは、「談話の基本状態や話し手の言語行動、選択された戦略に対する話し手と聞き手の認識の違いによって引き起こされる聞き手側からの認知 (宇佐美 2017 : 76) を表すものであるとする。

いずれの場合も、表 3 のようにポライトネス効果には、プラス効果、ニュートラル効果、マイナス効果という 3 種類がある。

表 3 ポライトネス効果

PP: Plus politeness effects	プラス・ポライトネス効果： 心地よい、丁寧だと感じるという効果
NP: Neutral politeness effects	ニュートラル・ポライトネス効果： 言語的談話効果：強調や話題転換などのように、特に丁寧と感じるわけでも不愉快でもない効果
MP: Minus politeness effects	マイナス・ポライトネス効果： 不愉快な、失礼だと感じる効果

DP 理論では適用する社会生活における人間関係をその言語使用への影響という観点から分けて考えると指摘するため、人称表現も言語として、人間関係に影響を与える。また、第2章で紹介したように、日本語は主語を省略する典型的な環境 (typical environments for the omission) を持ち (Lee and Yonezawa2008)、一人称表現と二人称表現が明示されない傾向がある (高岡 2008) という二つの特徴がある。また、ト (2004) は実社会の中で、人に対する呼び方においてポライトネス心理の働きが顕著に現れると指摘しているため、コミュニケーションにおいて、人称表現の使い分けはポライトネスにつながると言える。本研究は、以上の DP 理論からの適用手順に従って分析する。

3.4 研究方法

中国人学習者と中国語が話せる日本人の翻訳文を整理した。最初は中国人学習者と中国語が話せる日本人の「あなた」の出現回数を調べ、比較して、全体的に中国人学習者の「あなた」の使用傾向を明確にした。次に、10通りの会話文で、場面によって、中国人学習者が具体的にどのように「あ

なた」を使用するかを明確にした。

ドラマセリフにおいて、明示的に示された「あなた」の機能を分析する。
男女別に「あなた」の使用実態を明らかにする。

以上で述べたように、二つの結果を比較し中国人日本語学習者へ利用可能な形を示す。

第4章 翻訳調査と結果

4.1 翻訳状況

中国人初級レベル日本語学習者¹³（以下：初級学習者）、中級以上レベル中国人日本語学習者¹⁴（以下：中級以上学習者）、中国語が話せる日本人（以下：日本人）に、翻訳についての質問用紙を配布し、初級学習者20名、中級以上学習者20名、日本人20名計60名から回収した。翻訳についての質問用紙に10通りの会話文がある。一番は十代と二十代の姉妹間の会話（以下の表2で姉妹間に省略）、二番は子供を持つ四十代の夫婦間の喧嘩（以下の表2で夫婦間（喧嘩）に省略）、三番は同じ会社の男性サラリーマン間の会話文（以下の表2で男性サラリーマン間に省略）、四番は四十代の男性部長と二十代の女性サラリーマン間の会話文（以下の表2で男性部長と女性サラリーマン間に省略）、五番は同じ会社に勤める二人で、誤解を解消するため女1が女2に謝る会話文（以下の表2で同じ会社に勤める二人女性間に省略）、六番は高校の女学生と三十代女性の先生間の会話文（以下の表2で女学生と女先生間に省略）、七番は男子高校生と女子高校生間の会話文（以下の表2で高校生同士間に省略）、八番は三十代の男

13 中国人初級レベル日本語学習者：日本語能力試験N3レベル未満の中国人日本語学習者。

14 中級以上レベルの中国人日本語学習者：日本語能力試験N3レベル以上（N3レベルが含まれている）の中国人日本語学習者。

性が帰国して、友達の三十代の女性に会った時の会話文（以下の表2で男性と友達の女性間に省略）、九番は同じビルに住む五十代の女性間の会話文（以下の表2で同じビルに住む女性間に省略）、十番は二十代の恋人間の会話文（以下の表2で恋人間に省略）である。

各段階の回答について、「你」の翻訳の有無と「あなた」への翻訳の有無を整理し、以下に設定された10通りに分け、表2のように数量（単位：例）を示している。なお、各会話文に「你」が3例設定される。翻訳調査の会話文の一番を例として挙げる。全部の調査会話を論文の最後に添付する。

会話一番：

（十多岁的妹妹 A 和二十多岁的姐姐之间的对？）

（十代の妹 A さんと二十代の姉間の会話）

妹：姐姐、周末你打算做什么？（妹：お姉さん、週末、あなたは何をするつもり？）

姐：在家睡觉。你呢？（姉：寝るつもりだよ。あなたは？）

妹：我想和你一起去看电影。（妹：私はあなたと一緒に映画を見に行きたい。）

以上のような一番から十番の10通りの会話文において設定される「你」は30個（3個×10）ある。1部の質問用紙に10の会話文があるので、各グループ（初級学習者、中級以上学習者、日本人）の20部の質問用紙をまとめると、各会話文に60個（3個×20部）の「你」、10通りの会話すべてに計600個（60個×10）の「你」が含まれている。

表 2 「你」の翻訳状況

(初級学習者、中級以上学習者、日本人をまとめたもの)

		「你」 総計	初級		中級以上		日本人	
番号	対話内容		「你」 を翻訳 した	「あなた」に 翻訳し た	「你」 を翻訳 した	「あなた」に 翻訳し た	「你」 を翻訳 した	「あなた」に 翻訳し た
一	姉妹間 (若者)	60	40	27	13	5	40	10
二	夫婦間 (喧嘩)	60	11	7	0	0	5	2
三	男性サラ リーマン 間	60	7	5	0	0	2	0
四	男性部長 と女性サ ラリーマ ン間	60	16	10	0	0	1	1
五	同じ会社 に勤める 二人女性	60	9	7	1	1	5	4
六	女学生と 女先生間	60	0	0	0	0	0	0
七	高校生同 士間	60	49	40	3	3	35	6
八	男性と友 達の女性 間	60	25	16	2	1	0	0
九	同じビル に住む女 性間	60	18	17	2	2	0	0
十	二十代の 恋人間	60	13	13	0	0	6	4
	総計	600	188	142	21	12	94	27

この結果からわかることはまず、初級学習者で「你」を翻訳したものは188例、そのうち「你」を「あなた」に翻訳したものは142例である。それを見ると、ほとんどの初級学習者は、「你」を翻訳する場合、「あなた」を選んだということである。さらに詳しく見ると、七番の高校生同士間の会話文において、「你」を翻訳したのが49例があり、そのうち、「あなた」に翻訳したケースが40例もあって、10通りの会話文のうちでも最も多い。一番の姉妹間の会話文で、「你」を翻訳するケースが40例みられ、「あなた」を選んだケースが27例である。したがって、七番と一番の会話文において、「你」を翻訳した割合が高いという結果になった。一方、会社同僚間、親密な恋人と喧嘩している夫婦間の会話で「你」を翻訳したケース、および「你」を「あなた」に翻訳したケースは少ない。六番高校の女学生と三十代女先生の会話文で、「你」はまったく翻訳されず、「あなた」が使用されることもなかった。

表2で示したように、中級以上学習者で「你」を翻訳したものは21例で、「你」を「あなた」に翻訳したものは12例ということから見ると、中級以上学習者が「你」を翻訳した例は少ないが、翻訳する場合は、「あなた」を選ぶことが多いということがわかった。一番の十代と二十代の姉妹間の会話文で「你」を翻訳した例が一番多く、「あなた」を選んだ例も一番多い。そのうち、五番の同じ会社に勤める女性二人間の会話文、七番の高校生同士間の会話文、八番の三十代の友達間の会話文と九番の五十代の女性間の会話文に、「你」を翻訳した例が少なく、「あなた」を選んだ例も少ない。また、親密な恋人と喧嘩している夫婦間の会話文だけでなく、三番、四番、六番の会話文で「你」を翻訳したり、「你」を「あなた」に翻訳するケースはない。

日本人の翻訳状況では、「你」を翻訳したものは94例で、「你」を「あなた」に翻訳したものは27例である。中国語ができる日本人が「你」を

翻訳した例は多くなく、その中の約 1 / 3 のケースが「あなた」を選んで
いる。また、一番の会話文で、「你」を翻訳したのが 10 通りの会話文のう
ちで最も多く、40 例があり、「你」を「あなた」に翻訳したケースが 10
であり、10 通りの会話文のうちでも最も多い。七番の会話文では「你」
を翻訳するケースが 35 例みられ、「あなた」を選んだケースが 6 例である
ため、七番と一番の会話において、「你」を翻訳したケースが高いという
結果になった。二番、三番、四番、五番、十番の会話文で「你」を「あな
た」に翻訳したケースは少ないが、翻訳する場合は、「あなた」を選ぶ傾
向がある。六番、八番、九番の会話文では「你」が翻訳されることはなく、
「あなた」が使用されることもなかった。

初級学習者、中級以上学習者、日本人の翻訳状況を比較すると、初級学
習者は「你」を翻訳した割合が約 31.33%、「你」を翻訳した学習者のうち
で「あなた」を選んだ割合が約 75.53% という結果となったことから、全
体的には初級学習者は「你」を翻訳したケースが最も多く、「あなた」を
選んだケースも最も多いといえよう。

中級以上学習者は「你」が翻訳されたケースが 3.50% と最少で、「あなた」
を選んだケースも最少であるが、「你」を翻訳した時「あなた」が使用さ
れたケースの割合は約 57.14% である。

日本人は「你」を翻訳したケースと「你」を「あなた」に翻訳したケー
スは、両方とも初級学習者のより少なく、中級以上学習者のより多いとみ
られる。そして、「你」を翻訳した割合が約 15.67%、「你」を翻訳した時「あ
なた」を選んだ割合が約 28.72% である。

以上まとめると、「你」という中国語の二人称代名詞を翻訳した割合は、
初級学習者が一番高く、日本人は初級学習者より低く、中級以上学習者よ
り高い。比較した結果、中級以上学習者は「你」を翻訳した割合がかなり
低いということがわかる。

しかし、「你」を翻訳した時の「あなた」を選んだ割合については、中国人学習者は「あなた」を選んだ割合が半分以上になったが、日本人は1/3弱という結果となった。「あなた」の使用率は中国人学習者のほうが日本人より高いと言える。

一番の十代と二十代の姉妹間の会話文に、初級学習者と日本人は両方とも、40例の「你」を翻訳したケースが40例あるが、「あなた」を選んだケースは、初級学習者の27例は日本人の10例より多い。中級以上学習者は13例しかないが、「あなた」を選んだケースが5例ある。若者の姉妹間の会話に対し、学習者は「你」を翻訳した時、「あなた」を選ぶ傾向があると言える。七番の高校生同士間の会話に、初級学習者と日本人は「你」を翻訳したケースが、それぞれ49例と35例ある。中級以上学習者は3例のみだが、3例は「あなた」を使い、初級学習者は「あなた」を使うケースが40例あり、日本人のケースは6例ある。高校生同士間の会話に対し、初級学習者が翻訳した「你」のケースは中級学習者のよりかなり多いが、「你」を翻訳した時、学習者は「あなた」を使う傾向にあると捉える。また、「あなた」以外、妹が姉に対し、中国人学習者の翻訳の中には、「君」、「妹」、「妹さん」、「A（妹の名前）ちゃん」がある。日本人のケースの中には、「あなた」の例が6例がある。姉が妹に対し、中国人学習者のケースの中には、「君」、「お姉さん」、「お姉ちゃん」がある。日本人のケースの中には、「あなた」がなく、ほとんど「お姉さん」、「お姉ちゃん」、「姉ちゃん」である。

二番の会話は一般的な夫婦会話ではなく、言い争いであるため、王(2008)によると、喧嘩の時「你」に対応する日本語は「あなた」と翻訳される場合が多い。しかし、本調査では、「你」を翻訳したケースは、初級学習者11例、中級以上学習者0例、日本人5例あり、「あなた」を選んだケースは、初級学習者7例あり、中級以上学習者0例、日本人は2にとどまることが示されている。このように、日本人は必ずしも喧嘩の場合でも「あなた」

を多用するわけではないといえよう。また、中級以上学習者は「あなた」だけでなく、二人称代名詞の使用を避ける傾向があると捉える。

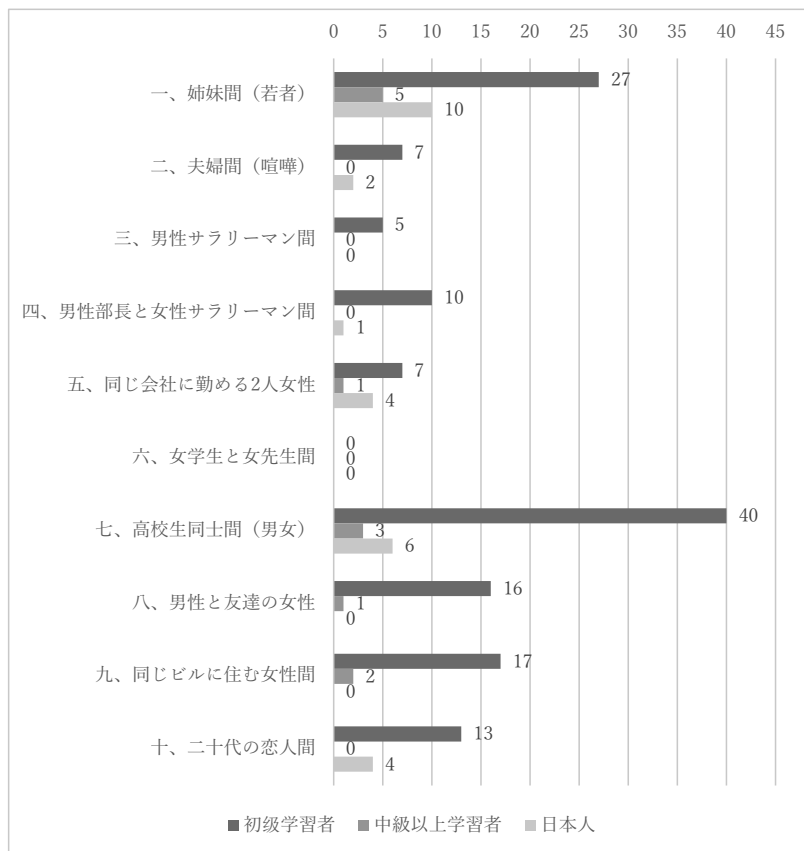
三番、四番、五番、八番、九番、十番の会話文について、中国人学習者と日本人は「你」を翻訳したケースが少ないが、初級学習者は中級以上学習者と日本人より顕著に多くなり、「あなた」の使用例も同じとみられる。六番の会話である高校の女学生と三十代女先生間の会話文においては、中国人学習者と日本人ともに「你」を翻訳しない。当然「あなた」も使用されていない。理由として、教師と学生の関係が影響を与えていると考える。一般的に学習者は教室場面で日本語を勉強して、先生と一緒に練習し、教室場面での会話に慣れているため、無意識的に習得すると思われる。

また、中国人学習者は二人称代名詞を使う傾向があるのに対し、日本人は二人称表現の使用が豊富であり、二人称代名詞としての「あなた」、「君」、「おまえ」、「あんた」が使われ、「名前」、「名前＋さん」、「親族名称＋さん」などの表現も使われた。

4.2 比較結果

4.1 で述べた中国語の「你」が日本語の「あなた」に翻訳される結果は以下の図4のようになった。

図 4 「あなた」に翻訳された状況



- ①全体として、中国人初級学習者は「あなた」を過剰に使用する傾向があるのに対し、中級以上学習者は「あなた」の使用を避ける傾向がある。
- ②学習者と日本人両方とも「あなた」の使用頻度は男女の会話（図の会話二、四、七、八、十である）において高いと認められるが、そのなかで、初級学習者は日本人より「あなた」の使用頻度もかなり高いということがわかった。

- ③中国人学習者が「お前」を使うのは女性が男性に対してである。それに対して、男性は女性に「あなた」を使う。逆に、日本人が「お前」を使うのは男性が女性に対してである。それに対して、女性は男性に「あなた」を使う。

第5章 テレビドラマセリフ調査

5.1 調査対象のテレビドラマ

翻訳の結果から、「あなた」の使い方に関する最大の違いは、男女間の会話、特に好意を持っている関係におけるものであることがわかった。公的な場面で発話する場合は、教科書で多く扱われている。しかし、中国人学習者には、私的な場面、特に、感情的な関係がある男女会話において二人称表現がどのように使われるのかがわからない。そこで、感情的な関係にある男女の会話において、二人称表現、特に「あなた」の使用実態が、場面や話者の関係性によってどのように変化するかを見るために、本研究では、『大豆田とわこと3人の元夫』というテレビドラマを選定した。そのドラマには、仕事やビジネスのような公的な場面だけでなく、知り合う前から、離婚した後の付き合いまでの日常生活の様々な私的な場面と関係が含まれている。そして、主人公の大豆田とわこと彼女に好意を抱いている男性との間のセリフ、3人の元夫と彼らに好意を抱いている女性との間のセリフを文字化して考察する。

5.1.1 あらすじ

2021年フジテレビ系列で放送された『大豆田とわこと三人の元夫』は全10話から成る。主人公である大豆田とわこは（40歳）三回結婚して三回離婚した。第一番目の夫の田中（40歳）との間に生まれた娘（中学3年生）と暮らしている。建設会社の社長就任と同時期に亡くなった母の法

要について悩む。母のパソコンはパスワードが設定されていて、開くことができない。パスワードを知るために、3人の元夫に再会した。

第一番目の夫の田中は親友の恋人、早奈から猛烈なアプローチをされ悩んでいる。彼は、レストランを経営している。実はとわこと結婚する前から、彼女の親友のかごめに片思いしている。とわこは田中が他の人に恋にしていることに気づいたから離婚を申し出した。

第二番目の夫の佐藤（45歳）は有名なファッションカメラマンである。社交ダンス教室でとわこに出会った。古木美玲（32歳）は有名な女優で、佐藤に好意があるそぶりを見せ彼に近づく。以前出演したドラマとすべて同じセリフで語られた嘘の話で佐藤の同情を引く。実は佐藤と瓜二つの男性と不倫しているのをパパラッチから脅迫されているため、交際相手を独身の佐藤と偽装するため彼に近づいていた。しかし自分の要望に懸命に応えようとする佐藤の優しさに触れ、不倫相手が冷たくなってきたこともあり、佐藤に対し本当に恋愛感情を抱くようになる。しかし一向に自分の想いを受け入れようとしない佐藤に愛想をつかし彼の元を離れる。

第三番目の夫の中村（31歳）はとわこの会社の顧問弁護士である。とわこと離婚後同じビジネスホテルに二年間泊まり続けている。そのホテルの清掃員の小谷は中村と顔を合わせており、中村に派遣切りされた会社の上司にパワハラを受けたという嘘の話を訴える。バレた後で「私のことを覚えているか」と尋ねても中村は気づかなかった。ようやく中村に気づかれるが、故郷で実家の旅館を継ぐと中村に伝えて去る。

大豆田とわこは3人の元夫以外、他の人に出会う。まず、船長服を着ている御手洗（41歳）はとわこを助けたため、二人で食事をした。しかし、御手洗は船長ではなく結婚詐欺師である。次は仕事関係で知り合い、同じ3回離婚歴がある門谷にプロポーズされた。門谷は自分の離婚は勲章でとわこの離婚は傷と言った。とわこがプロポーズを断ったため、とわこの会

社に仕事の追加予算を出さないと嫌がらせじみた行動に出る。最後はとわことラジオ体操をしていた数学が好きな小鳥遊である。実は小鳥遊はとわこの会社の株を買収する会社の法務部長であった。とわこにビジネスとプライベートは別だから、仕事以外ではとわこと親しくしたいと告げる。2人は親しくなりお互いに好意を抱いているが、とわこにプロポーズしたが、別れを告げられる。

とわこは3人の元夫との付き合いによって、4人は最後にお互いに理解して友達になった。

5.1.2 登場人物の関係

調査対象の登場人物の関係を以下の図5のように示す。田中はとわこの第一番目の元夫、佐藤は第二番目の元夫、中村は第三番目の元夫である。

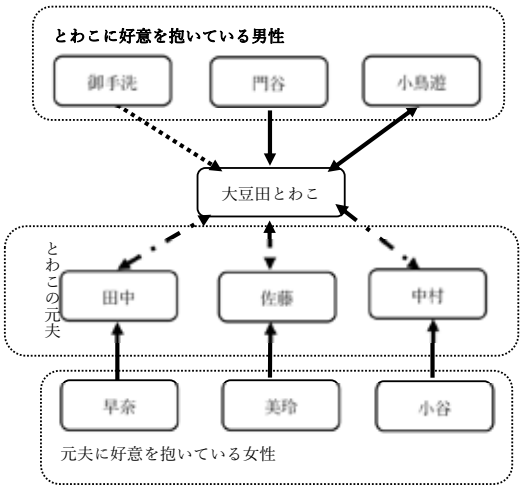


図5 登場人物の関係

図5のように、矢印の方向は誰に好意を抱いているのかを表す。3人の元夫ととわこの間の点線は元夫婦を、結婚詐欺師の御手洗と大豆田の間の

点線は好意が本当ではない状態を、ほかの実線は本当に好意を抱いている状態を表す。

5.2 基本状態と有標行動の認定

宇佐美（2017）は無標ポライトネスとしての談話内の各要素が基本状態だと指摘するため、本研究では、それらを根拠として、主語と目的語としての二人称表現が省略されるのは基本状態と認定する。同時に、明示的に示された二人称表現の使用は有標行動と認定する。そのなかで、「あなた」に注目する。

5.3 テレビドラマに見られる二人称表現

まず、文字化したセリフの中で、明示的に示された二人称表現を整理し、表に示す。表4、5、6は女性が男性に対して二人称表現を使う状況、表7、8、9は男性が女性に対して二人称表現を使う状況である。18個のデータに分けられる。網かけの欄は有標行動の「あなた」である。「／」がつけられている欄は、相当の内容がないということである。

表4 女性1（元妻から元夫に）

	二人称表現の形式	使用回数
データ1： とわこ→田中	あなた	7
データ2： とわこ→佐藤	あなた	2
データ3： とわこ→中村	あなた	2

表4のように、データ1からデータ3までは女性の大田とわこが3人の元夫に対して使う2人称表現で、全て「あなた」である。「あなた」は

11 回使われる。

表 5 女性 2（とわこからとわこに好意を抱く男性（3 人の元夫を対象外とし）に）

	二人称表現の形式	使用回数
データ 4： とわこ→御手洗	/	/
データ 5： とわこ→門谷	門谷さん	3
	あなた	/
データ 6： とわこ→小島遊	小島遊さん	6
	あなた	3

とわこは元夫を除いて、感情的な関係がある男性に対して、二人称表現を使う状況は表 5 のようである。「あなた」が 3 回使われるが、全て小島遊に使われたものである。「苗字 + さん」というパターンが 9 回使われる。

表 6 女性 3（3 人元夫に好意抱く女性から）

	二人称表現の形式	使用回数
データ 7： 早奈→田中	田中さん	5
	あなた	4
データ 8： 美玲→佐藤	鹿太郎さん	1
	佐藤さん	6
	あなた	5
データ 9： 小谷→中村	先生	2
	中村さん	3
	あなた	3

表 6 は女性が男性に対して、二人称表現を使う状況である。「あなた」は 15 回使われ、「苗字 + さん」というパターンは 14 回使われる。役割語の「先生」は 2 回、「下の名前 + さん」は 1 回使われる。

表 7 男性 1（元夫から元妻に）

	二人称表現の形式	使用回数
データ 10： 田中→とわこ	君	10
	大豆田とわこ	1
	そっち	1
	あなた	/
データ 11： 佐藤→とわこ	君	10
	とわこちゃん	1
	あなた	3
データ 12： 中村→とわこ	君	31
	あなた	/

3 人の元夫が元妻の大豆田とわこに対して、二人称表現を使う状況は表 7 のようである。「君」は 51 回使われ、「苗字+さん」と「苗字+ちゃん」は各 1 回使われる。「あなた」は 3 回だけ使われ、全部佐藤がとわこに対して使ったものである。

表 8 男性 2（とわこに好意を抱く男性からとわこに）

	二人称表現の形式	使用回数
データ 13： 御手洗健正→とわこ	あなた	1
データ 14： 門谷→とわこ	あなた	5
データ 15： 小島遊→とわこ	大豆田とわこさん	1
	大豆田さん	2
	あなた	12

大豆田とわこと感情的な関係がある男性（元夫を対象外とし）がとわこに使う二人称表現は表 8 のようである。「あなた」は 18 回、「苗字+さん」というパターンは 2 回、「苗字+社長」、「名前+さん」というパターンは各 1 回使われる。

表9 男性3（好意を抱かれる男性から女性（とわこを対象外とし）に）

	二人称表現の形式	使用回数
データ 16： 田中→早奈	あなた	2
データ 17： 佐藤→美玲	古木美玲さん	2
	君	1
	あなた	5
データ 18： 中村→小谷	君	5
	あなた	/

表9は、男性が感情的な関係がある女性（とわこを対象とし）に二人称表現を使う状況である。「君」は6回、「あなた」は7回、「名前＋さん」というパターンは2回使われる。

男女問わず、合計で「君」が57回、「あなた」が54回、「苗字＋さん」が25回使われる。

男女別に使用者・使用回数と使用対象をみると、表4から表9までのようである。「君」について、女性の使用がなく、男性の使用が57回であり、男性だけ使われると認められる。「苗字＋さん」について、女性の使用が4名23回、男性の使用が1名2回であり、女性より男性の使用頻度が少ないと認められる。「あなた」について、女性の使用が4名26回、男性の使用が5名28回であり、両方ともほぼ同じであると認められる。

5.4 「あなた」の効果

本節では、DP理論の視点で、物語の流れによって、二人称表現は変化するか、そのなかで「あなた」はどのような場面で使われるか、以下の表10のような効果（表3のボライトネス効果より設定する）を生み出すかを分析する。また、話し手の発話意図と聞き手の認知という二つの側面から判断する。

表 10 「あなた」の効果

プラス効果	心地よい、丁寧だと感じるという効果
ニュートラル効果	言語的談話効果：強調や話題転換などのように、特に丁寧と感じるわけでも不愉快でもない効果
マイナス効果：	不愉快な、失礼だと感じる効果

5.4.1 とわこと元夫の間

データ 1 は大豆田とわこが第一番目の元夫の田中に使う二人称表現である。データ 10 は田中がとわこに使う二人称表現である。具体例を以下のエピソード 1 と 2 に示す。

エピソード 1

門谷はとわこに対して、自分の離婚は勲章だが、とわこの離婚は傷だと言った。とわこは門谷の言葉にショックを受けたため、田中のレストランに行き、門谷のひどい言葉を田中に教えた。

11 田中 : (お茶を飲んでいるとわこをみて) えっ？何、その社長。

12 : おかしいでしょ。おかしいよ。

13 とわこ：いや。別にそんなに怒ってるわけじゃないんだけど、

14 田中 : 人を侮辱してるよ。最低だよ。

15 とわこ：別にそんな怒ってないって、

16 田中 : 何で、会社の人？

17 とわこ：いいって、何であなたが怒ってるの？珍しいね、そんな怒るの

18 田中 : 当たり前でしょ。許せないよ。

...

41 とわこ：冗談だよ。この間ね、海に行った時、その話になってさ

42 : (皿を洗っている田中を見て 3 秒の沈黙、自分の茶碗を見て)
今思えば

43 : 若かったんだよねって。

- 44 田中 : あれはそっちの勘違いでしょ。
- 45 とわこ : 勘違いじゃないよ。あなたに他に好きな人がいたからだよ。
- 46 田中 : まだそんなこと言ってるの？いなかったし。
- 47 とわこ : いましたし。
- 48 田中 : 根拠もなかったし。
- 49 とわこ : 根拠なんかなくても夫の気持ちぐらいわかりますし。
- 50 田中 : 勘でしょ。
- 51 とわこ : そうだね。私は勘だけはいいいから、目とかでわかる。
- 55 田中 : (ふっ)
- 56 とわこ : この人には、他の好きな人がいるんだ。私は2番目なんだって
- 57 田中 : 2番目なんて考えてなかったよ。
- 58 とわこ : まあ。そうだよ。好きっていうのは、考えることじゃないもん。
- 59 : 考える前にあることだもん。
- 60 田中 : 仮にそうだと。いや、仮にもないけど。そりゃ浮気じゃないでしょ。
- 61 とわこ : 浮気じゃないね。他の人が心の中に住んでるだけだから
- 62 田中 : 小説の中の登場人物が好きっていうのと同じだよ。
- 63 とわこ : そうかな。
- 64 田中 : 現実的じゃないんだから。
- 65 とわこ : まっ、それはそうかもしれないけど。今だったら、そう思ってたと思うけど、
- 66 田中 : ほら、
- 67 とわこ : 26歳の私は嫌だったんだよ。許せなかったんだよ。夫の片想いが
- 68 田中 : こういう話やめようよ。結局喧嘩みたいになるから
- 69 とわこ : 一回こういう話したかったんだよ。

70 田中　：何で？

71 とわこ：あなたから子供を奪って、子供から父親を奪ってるからだよ。

72　　　　（沈黙五秒）そういうことは思ってるんだよ。常々。

73 田中　：常々思わなくていいよ。

74 とわこ：ごめんね。

75 田中　：何を謝ってるの？

76 とわこ：すごい泣いてたし

77 田中　：自分だって

（第5話）

第一番目の元夫の田中は人間関係をサービスだと思うため、ものごしが柔らかく、男女問わず人当たりがいいが、エピソード1のように、門谷の悪い言葉を聞いた後で、14行目では「最低だよ」という言葉を言った。とわこは田中に「何であなたが怒ってるの？」（17行目）と言った。排他的な指示性が強い二人称代名詞の「あなた」を使って、いつも優しい田中が「そんな怒っている」ことを強調する。この「あなた」はただ強調をしているだけで、丁寧と感じるわけでも不愉快でもないため、ニュートラル効果を持っているといえる。

41行目では、とわこによる物語が開始される。「このあいだ」、「海に行った時」、「その話になって」のように、2人一緒の出来事を時間順に並べていく、背景情報を説明したり、話に臨場感を持たせたり、オチを作ったりしたが、田中が無反応（42行目）であるため、「今思えば、若かったんだよねって」（42,43行目）のように自分の感想を言った。田中は「あれはそっちの勘違いでしょ。」（44行目）と言った。指示語の「あれ」を使っているということは、今とわこが表明しないが、田中がその過去の出来事を知っていることを示す。「そっちの勘違いでしょ」と言って、とわこの思いを否定した。とわこは田中の否定に反駁して、「あなたに他に好きな人がい

たからだよ。」(45行目)と言った。田中は「まだそんなこと言ってるの？」のように言い返して、続いて、「いなかったし。」と言って、「他に好きな人がいた」という指摘を否定した。68行目では田中「結局喧嘩みたいになる」とも言って、会話が不愉快であることを示す。45行目の「あなた」はマイナス効果を持っていると考える。

田中ととわこには娘1人がいるが、離婚してから、とわこと暮らしている。とわこが田中の片思いについて話した理由は、田中と子供を引き離れたということである。71行目では、田中に対して、「あなた」を直接に使う。父親としての田中を強調するため、その「あなた」はニュートラル効果がある。

データ2は大豆田とわこが第二番目の元夫の佐藤に使う二人称表現である。データ11は佐藤がとわこに使う二人称表現である。データ3はとわこが第三番目の元夫の中村に使う二人称表現である。エピソード1のように、文字化したセリフを分析し、とわこは元夫との間、使われる「あなた」の効果の状況をまとめて、以下の表11、12のように示している。

表 11 「あなた」の効果（元妻から元夫に）

効果	回数
プラス効果	3
ニュートラル効果	4
マイナス効果	4

表11は元妻としてのとわこが3人の元夫に使う「あなた」の効果の状況である。とわこは元夫に対して使う「あなた」についてプラス効果があるのが3回、ニュートラル効果があるのが4回、マイナス効果があるのが4回である。3種類の効果を持っている「あなた」はほぼ同じ回数だと認められる。

表 12 「あなた」の効果（元夫から元妻に）

効果	回数
プラス効果	3（佐藤からのプロポーズ）
ニュートラル効果	
マイナス効果	

表 12 は 3 人の元夫からとわこに使う「あなた」の効果の状況である。「あなた」についてプラス効果があるのが 3 回だけである。全て佐藤はとわこにプロポーズした時使われる。

また、とわこが田中に使う二人称表現は「あなた」だけであるのに対して、田中がとわこに使う二人称表現については、一般的に二人称代名詞の「君」が使われ、けんか中で指示詞系の「そっち」が使われ、「大豆田とわこは最高だ」という褒める時、「苗字＋名」が使われる。とわこは第二番目の元夫の佐藤に二人称表現を一般的に使わないが、使うときには、「あなた」が選ばれる。佐藤はとわこに対して、プロポーズや告白するとき、「あなた」を使うが、離婚した後で、「君」が多く使われる。親密感があるというイメージを持っている「苗字＋ちゃん」を使う場面もある。とわこと第三番目の元夫の中村の間に、主語や目的語として明示的に示された二人称表現は代名詞であり、とわこは中村に対して「あなた」だけを使い、中村はとわこに対して「君」だけを使う。全て私的な場面である。実際に、同僚としての 2 人は公的場面において、とわこは中村に対して、呼格的な用法としての「中村先生」で呼びかける場面があるが、同じ場面で、中村はとわこに二人称表現を使ったことがない。

5.4.2 とわこ彼女に好意を抱いている男性の間

データ 4 は大豆田とわこが御手洗健正に使う二人称表現である。データ 5 は大豆田とわこが仕事関係がある企画会社の社長の門谷に対して使う二

人称表現で、「あなた」が使われない。データ 14 は門谷がとわこ対して使う二人称表現である。データ 6 はとわこが会社の株式を買収する本部長の小島遊大史に対して使う二人称表現である。データ 15 は小島遊がとわこに対して使う二人称表現である。お互いのエピソードを文字化し、とわこにとわこに好意を抱く男性との間で使われる「あなた」の効果の状況をまとめて、以下の表 13、14 のように示している。

表 13 「あなた」の効果（とわこからとわこに好意を抱く男性（元夫を対象外とし）に）

効果	回数
プラス効果	1
ニュートラル効果	1
マイナス効果	1

表 13 はとわこがとわこに好意を抱く男性（元夫を対象外とし）に使う「あなた」の効果の状況である。とわこは自分に好意を抱く男性に対して使う「あなた」についてプラス効果がある発話が 1 回、ニュートラル効果があるのが 1 回、マイナス効果があるのが 1 回である。

表 14 「あなた」の効果（とわこに好意を抱く男性（元夫を対象外とし）からとわこに）

効果	回数
プラス効果	4
ニュートラル効果	6
マイナス効果	8

表 14 はとわこに好意を抱く男性が大豆田に使う「あなた」の効果の状況である。大豆田に好意を抱く男性がとわこに対して使う「あなた」について、プラス効果があるのが 4 回、ニュートラル効果があるのが 6 回、マイナス効果があるのが 8 回である。

とわこが会社の取引先の門谷に「苗字+さん」のように、一般的な二人称表現を使うのに対して、門谷はとわこに二人称代名詞の「あなた」を頻

繁に使う。また、「僕」と「あなた」は組み合わせられて使用されている。小島遊はとわこにビジネスのような公的な場面で、一般的に主語と目的語としての二人称表現を省略するが、呼びかけ語として、よく「大豆田社長」（エピソード 12 の 01 行目）や「大豆田とわこさん」のような正式な呼称が使われる。私的な場面（カフェ店やとわこの家など）で、一般的に主語と目的語としての二人称表現は「あなた」と「大豆田さん」のような「苗字+さん」が多い。呼びかけ語はないと見られる。

5.4.3 元夫と彼らに好意を抱いている女性の間

データ 7 は田中に片思いをしている親友の彼女の早奈が田中に対して使う二人称表現である。データ 16 は田中が早奈に対して使う二人称表現である。データ 8 は女優の美玲がカメラマンの佐藤に対して使う二人称表現で、データ 17 は佐藤が女優の美玲に対して使う二人称表現である。データ 9 は中村に片思いの小谷が中村に使う二人称表現である。データ 18 のように中村は小谷に対して、「あなた」を使う状況がない。お互いのエピソードを文字化し、女性と自分から好意を抱く男性の間に使われる「あなた」の効果の状況をまとめて、以下の表 15、16 のように示している。

表 15 「あなた」の効果（女性から好意を抱く男性に）

効果	回数
プラス効果	1
ニュートラル効果	3
マイナス効果	8

表 15 は女性（元夫を対象外とし）が好意を抱く男性に使う「あなた」の効果の状況である。それらの女性達は自分が好意を抱く男性に対して使う「あなた」についてプラス効果があるのが 1 回、ニュートラル効果があるのが 3 回、マイナス効果があるのが 8 回である。

表 16 「あなた」の効果（好意を抱かれる男性から女性（とわこを対象外とし）に）

効果	回数
プラス効果	1
ニュートラル効果	3
マイナス効果	3

表 16 は好意を抱かれる男性から女性（とわこを対象外とし）に使う「あなた」の効果の状況である。男性達は自分に好意を抱く女性に対して使う「あなた」についてプラス効果があるのが1回、ニュートラル効果があるのが3回、マイナス効果があるのが3回である。

また、田中は一般的に早奈に二人称表現を使わないが、使う場面は少し怒ったときである。そのとき、「あなた」だけを使った。早奈が田中に対して使った二人称表現は「あなた」だけでなく、「田中さん」のような「苗字+さん」もある。2人は最初のやりとりの中では、二人称表現を全て省略した。早奈は告白したが、田中は断った後で、早奈は田中に「苗字+さん」を使うことに変更した。しかし、田中の「安い女」という言い方を聞いた後で、早奈はずっと田中に「あなた」を使う。

佐藤と美玲の間では、最初2人は「佐藤さん」と「古木美玲さん」をお互いに使うが、美玲が佐藤を感動させた経験談は美玲自身の物語ではなく、出演したドラマのセリフであることが佐藤に知られたときから、お互いに「あなた」を使い始める。そして、美玲が不倫相手と別れた後、「これから普通の恋がしたい」と言った際から、2人とも、相手を呼称する二人称表現「佐藤さん」、「古木美玲さん」に戻る。

中村がいつも、小谷に二人称代名詞の「君」を使うのに対して、小谷が中村に使う二人称表現は豊かである。嘘がバレる前に、中村に対して、「先生」を使う。小谷は中村が自分は誰か全く知らないと知って傷ついたから、「あなた」が使われる。中村に自分の本当の気持ちを伝えた後で、「中村さ

ん」のように一般的に使われる「苗字+さん」の形を使用している。

5.5 セリフ調査結果

セリフの分析から、感情的な関係を持つ男女対話における「あなた」の使用は、以下の表 17 のように示している効果がある。

表 17 全体の「あなた」の効果の状況

	女性	男性	総計
プラス効果	5	8	13
ニュートラル効果	8	9	17
マイナス効果	13	11	24
総計	26	28	54

この結果から、『大豆田とわこと 3 人の元夫』に感情的な関係を持つ男女会話が多く、合計で「あなた」が 54 回使われており、数字だけから見ると頻出とは言い難い。男女問わずマイナス効果を持つ「あなた」は 24 回使われ、一番多いと見られる。プラス効果を持つ「あなた」は 13 回、ニュートラル効果を持つ「あなた」は 17 回使われる。男女別の使用の違いは多くないが、プラス効果について、女性の使用回数は 5 回で、男性のより少ない。ニュートラル効果については、例外としては特殊な状況があげられる。小島遊は公的な場面と私的な場面を分けるため、私的な場面で「あなた」がよく使われ、延べ 6 回である。小島遊を対象外として、男性の使用回数がかかなり少なくなっており、女性のより少ない。また、全体としてニュートラル効果を持つ「あなた」の使用回数と、プラス効果を持つ「あなた」の使用回数はマイナス効果を持つ「あなた」の使用回数の半分ぐらいになっている。

言い換えれば、感情的な関係がある男女会話に、男女問わず「あなた」の使用は、失礼や不愉快を伴うニュアンスで使われることが最も多いことが

わかる。ただ強調や話題転換などのように、特に丁寧と感じるわけでも不愉快でもない場面や、距離を短縮して心地よい場面も少ないとは言えない。

女性の場合、元夫に対しては、三つの効果の「あなた」の使用回数にほとんど差がなく、自分に好意を抱く男性に対しては、「あなた」があまり使われない。自分が好意を抱く男性に対しては、マイナス効果がある「あなた」がよく使われることがわかった。

男性の場合、元妻に対して、「あなた」は使われず、好意を抱く女性に対して、三つの効果がある「あなた」の使用回数に差が少ない。そして、自分に好意を抱く女性に対しては、プラス効果の「あなた」があまり使われず、ニュートラル効果とマイナス効果がある「あなた」の使用回数は同じである。

第6章 考察

本章では、主に2つの側面から考察を行う。まず、感情的な関係がある男女対話における「あなた」について、場面や関係によって使用変化や使用効果の違いに着目して考察を行う。次は、中国人学習者の「あなた」の使い方に関連して、日本語教育現場へ利用可能な形で示す。

6.1 男女別に

「あなた」について男女別の使用頻度差は高くないが、以上の全てのエピソードの中で具体的な場面や関係で使用の変化が見られた。その要因としては、男女別に次の三つが考えられる。

一つ目は、本調査では、感情的な関係がある男女会話のような私的な領域での会話で、男性に対して、女性は「苗字+さん」の使用頻度が最も多く、次いで「あなた」の使用頻度が多く、「君」は使われない。逆に女性に対して、男性は「君」がかなり多く、次いで「あなた」で、「苗字+さん」

の使用頻度は低いということが明らかになった。

これは永田（2015）が主張する、男女問わず一般的に日本語のなかでよく使われている二人称表現は「苗字＋さん」であるという結果と一致しない。その理由としては、一般的な上下関係から離れ、二人称代名詞の直接指示性や排他的な機能から生じる使用制限がなくなるからではないだろうか。そのため、自分の真意を表明しようとして、二人称代名詞を積極的に使うようになったと考える。また、男女の二人称代名詞の使い方の違いは日本語のジェンダー表現が著しいということに根拠があるのではないだろうか。

二つ目に、プラス効果がある「あなた」は単体で使われることが多いのに対して、マイナス効果を持つ「あなた」は一人称代名詞と同時に使われることが多い。女性のほうは「私—あなた」のような形を使用するのに対して、男性のほうは「僕—あなた」のような形で使用するということが本調査で明らかになった。また、「僕—あなた」の使用頻度は「私—あなた」の使用頻度より高いとみられる。

「一人称代名詞—あなた」のような構造を作ることを手段として、話し手と聞き手の対立関係を明らかにするということが明らかになった。一人称代名詞としての「私」と「ぼく」は、待遇的に中立であるが、「僕」は男性が改まった場で使用を避ける（庵・高梨・中西・山田 2018）ため、私的な領域で使える。これは Lee and Yonezawa（2008）が主張する、日本語で対比する場合には、発話の主な関心事が対比を示すことである場合に、一人称表現／二人称表現が不可欠であり、それらを明示し発話の意図を正しく伝える必要があるという結果と一致するが、石黒（2017）が主張する、「わたし—あなた」、「ぼく—きみ」、「おれ—おまえ」の組み合わせで呼び合えるのが親しい関係であるという主張と一致しない。実際にそれらのパターンは固定的なものではなく、具体的なテキストから見ると、さまざま

な組み合わせがあった。

三つ目は、男性から女性にプロポーズする場面で「あなた」を使う状況である。「結婚を前提にお付き合いしませんか」のような言葉を言った後で、「僕—あなた」という構造で告白するということが明らかになった。これは Lee and Yonezawa (2008) が主張する、明示的に示される一、二人称表現は語気と感情を強めるという結果と一致する。

そこで、「一人称表現—あなた」のような形は私的な領域を構成するため、話し手と聞き手の距離を短縮させるか、拡大させるか、「あなた」がどのような効果を持つか単に一つの単語で決められず、話し手の発話意図と聞き手の認知との関連があると考ええる。

6.2 日本語学習者への提言

本研究で明らかになった点を、中国人日本語学習者へ利用可能な形で以下のように示す。

1、中国語に比べ、日本語の主語と目的語の省略は非常に顕著である。

中国語の「你」や「您」は、日本語の二人称表現に完全に対応するものではなく、ましてや「あなた」など日本語の二人称代名詞に対応するものではない。また、日本語は公的な場面と私的な場面で使い方が大きく異なる言語であるということを前提として認識する必要がある。

15 佐藤はとわこに告白する会話：

佐藤：結婚（3秒沈黙）結婚を前提にお付き合いしていただけませんか。

とわこ：私馬じゃありませんよ。

佐藤：（頭を下げながら、）ごめんなさい。

とわこ：あっ、私も、嘘っていうか、黙ってたことがあります。一度結婚に失敗しているんです。あなたに相応しくない。

佐藤：（首を横に振っている）あなたは僕にとって花です。高嶺の花です。

佐藤：あなたを上を引き上げることはできないけど、下から支えることはできます。僕があなたを持ち上げます。

- 2、会議やビジネス交渉のような公的な場面では、二人称代名詞の直示性指示性や排他性が圧迫感を与え、聞き手にその人と距離を置きたいというメッセージを伝えがちであるため、一般的には、「苗字+さん」、あるいは「苗字+先生」、「苗字+役職」とするのがよいと思う。ただし、自分が相手と対立し、相手を批判したり非難したりする場合には「あなた」を使うことが可能である。
- 3、個人的な雑談のように私的な場面では、上下関係がある人や目上の人には「あなた」を使うのは失礼や、やや不愉快に受け取られるため、避けられる傾向にある。一般的な上下関係から離れる関係では(例えば: 恋人、仲間など)、「あなた」の使用制限が弱くなるため、会話のテクストから判断し、中立する状況、距離を短縮させて親しい関係を表明する状況で使える。
- 4、日本語のジェンダー表現は二人称代名詞の使用によって体现することができると、「あなた」の使用は自分の性別や聞き手の性別によって判断することが必要である。

6.3 まとめ

翻訳結果によると、中国人日本語学習者と日本人の間では、「おまえ」の使い方は大きな違いがあることがわかったが、セリフの分析では取り上げられていない。本節では、二人称代名詞「おまえ」について、紹介することとする。

翻訳用紙によると、日本人が「お前」を使うのは高校生の間に男性が女性に対してである。また、『大豆田とわこと3人の元夫』のセリフは「おまえ」が含まれる会話は全部男性間である。佐藤は中村に少し怒ったとき、

直接「おまえ」で呼びかけたことがある。親友の俊朗は田中に対して、責めたり、褒めたりする時、明示的に示される二人称表現は「おまえ」だけである。上記の例では、「おまえ」を話す人は全て男性で、聞き手は男女問わない。責めたり、怒ったりする時は、マイナス効果を持ち、使われる。褒めるとき使われるときは、プラス効果を持っている。「おまえ」の使用は「あなた」に似ており、絶対的な失礼な言葉ではなく、プラス効果、マイナス効果、ニュートラル効果があるのではないかと推察する。

第7章 おわりに

本章では、まず本研究の目的を改めて提示したうえで、研究全体の統括並びに今後の課題について述べる。

本研究は、「あなた」の翻訳された状況について、中国人日本語学習者と中国語が話せる日本人との違いに基づき、テレビドラマのセリフ調査を行い、場面や関係に応じて、「あなた」がどのような効果を持つか、話し手の発話意図と聞き手の認知との関連性があるか考察した。中国人日本語学習者へ「あなた」の使い方について利用可能な形を示すということを目的とし、分析を行った。

第1章では、問題提起を行い、本研究の目的や明らかにした。

第2章では、中国語と日本語を分け、二人称表現、特に「あなた」に関わる先行研究を紹介した。日本語のほうは2.1で紹介した。

初めに二人称表現とはどのようなものかを確認し、鈴木（1973）による対称詞の用法分類により、「あなた」の用法を確認した。続いて主に永田（2015）に基づき、「あなた」が現代日本語共通語では礼儀を欠く言葉になった変遷を紹介する。次に一般的に日本語の二人称表現はどのように選択されるかを説明したが、日本語の代名詞用法の二人称代名詞は省略される傾向が強く、その傾向は中国よりも強いということを説明した。そして、主

に Lee and Yonezawa (2008) を援用し、明示的に示される二人称表現の機能を紹介した。最後にこれまでの「あなた」に関する研究を紹介し、数例を挙げ、日本語母語話者が「あなた」を使うことに対して、どのようなイメージを持っているかを具体的に説明した。

さらに、中国人日本語学習者にとって第二言語の習得における「あなた」を紹介した。2.2.1 で第二言語の習得を紹介した。2.2.2 では現在市販されている日本語教科書の「あなた」に関する内容を紹介し、2.2.3 で日本語を第二言語とする中国人の状況を説明した。その中で、2.2.3.1 で中国語の二人称表現を再検討することを通して、主語あるいは目的語としての「你」が使われる傾向が強いということを説明した。2.2.3.2 で王 (2018) の論文を中心に、中国人日本語学習者の「あなた」に関するイメージを説明し、日中対称詞のずれが、どのように引き起こされたかを比較しながら説明した。

第3章では、本研究の研究方法について述べた。まず調査の対象とその理由について紹介し、翻訳調査を用いた実施方法について示した。次に、キャラクターデザインがあるテレビドラマのセリフを調査対象として参考にとけると述べた。宇佐美 (2008) のディスコース・ポライトネス理論 (以下: DP 理論) を参考にして、DP 理論からの適用手順に従って分析することの説明を行った。

第4章では、翻訳結果について述べた。中国語の「你」が日本語の「あなた」に翻訳される結果から、中国人学習者は日本人の「あなた」の使用との違いについて、中国人初級レベル学習者は「あなた」を過剰に使用する傾向があるのに対し、初級以上レベルの学習者は「あなた」の使用を避ける傾向があるということを明らかになった。また、学習者と日本人両方とも「あなた」の使用頻度は男女の会話 (図の会話二、四、七、八、十である) において高いと認められるが、そのなかで、初級学習者は日本人よ

り「あなた」の使用頻度もかなり高いということがわかった。

第5章では、『大豆田とわこと3人の元夫』において感情的な関係がある男女会話に、男女問わず「あなた」の使用は、失礼や不愉快を伴うニュアンスで使われることが最も多いが、強調や話題転換などのように、特に丁寧と感じるわけでも不愉快でもない場面や、距離を短縮して心地よい場面も少ないとは言えないということが明らかになった。女性の場合、元夫に対して、使われる「あなた」が三つの効果がある使用回数にほとんど差がなく、自分に好意を抱く男性に対して、「あなた」があまり使われない。自分が好意を抱く男性に対して、マイナス効果が「あなた」がよく使われることがわかった。男性の場合、元妻に対して、「あなた」が使われなく、好意を抱く女性に対して、三つの効果がある「あなた」の使用回数に差が少なく、自分に好意を抱く女性に対して、プラス効果の「あなた」があまり使われなく、ニュートラル効果とマイナス効果がある「あなた」が使用回数が同じである。

第6章では、先行研究でまとめた二人称表現の機能に関する研究と、本研究のセリフ分析の結果得られた「あなた」の機能を男女別に比較し考察を述べた。一般的な上下関係から離れる関係（例えば：恋人、仲間など）においては「あなた」の使用制限が弱くなるため、会話のテキストから判断し、中立する状況、距離を短縮させて親しい関係を表明する状況で使えるというものを説明した。また、プラス効果がある「あなた」は単体で使われることが多いのに対して、マイナス効果を持つ「あなた」は一人称代名詞と同時に使われることが多い。女性のほうは「私—あなた」のような形を使用するのに対して、男性のほうは「僕—あなた」のような形で使用するということが本調査で明らかになった。そこで、「一人称表現—あなた」のような形は私的な領域を構成するため、話し手と聞き手の距離を短縮させるか、拡大させるか、「あなた」がどのような効果を持つかに一つの

単語で決められず、話し手の発話意図と聞き手の認知との関連があると考ええる。

本研究では、一つのテレビドラマにて感情的な関係がある男女会話の「あなた」を取り上げた。しかし、今後の研究課題として、他のテレビドラマでも登場人物の間のセリフを検討したい。そして、キャラクターデザインを避ける『日常会話コーパス』の会話文の分析を通じて二人称代名詞（あなた、きみ、おまえ）を研究対象とし、どのような機能を持つかを明らかにして、中国人日本語学習者へ利用可能な形を示したい。また、中国語ではパターン化している「呼びかけ＋二人称代名詞」という形は日本語でどのような機能を持っているかも研究していきたい。

以上の課題を持って、本研究の結びとする。

参考文献

- 庵功雄・高梨信乃・中西久美子・山田敏弘 (2018) 『中上級を教える人のための日本文法パントブック』スリーエーネットワーク.
- 池田雅美 (2006) 「会話における対称詞にみる話者同士の距離感の考察—テレビドラマの台詞の分析をもとに」大阪府立大学総合科学部未公開卒業論文.
- 石黒圭 (2017) 『日本語は「空気」が決める』光文社新書.
- 泉京鹿 (2010 訳) 『兄』文藝春秋.
- 泉京鹿 (2010 訳) 『弟』文藝春秋.
- 稲垣史生 (1958) 『三田村鳶魚江戸武家事典』青蛙房.
- 岩田裕子・重光由加・村田泰美 (2018) 『概説 社会言語学』ひつじ書房.
- 宇佐美まゆみ (2008) 「ポライトネス理論研究のフロンティア—ポライトネス理論研究の課題とディスコース・ポライトネス理論」『社会言語科学』11(1), pp. 4-22.
- 宇佐美まゆみ (2017) 「なぜポライトなつもりがインポライトになるのか—ディスコース・ポライトネス理論の観点から日本語教育に示唆できること—」『ヨーロッパ日本語教育』21, pp. 73-81.
- ト雁 (2004) 「呼称におけるポライトネス心理考察—親族呼称の虚構的用法に関する日・中・英語比較—」『淑徳大学社会学部研究紀要』38, pp. 313-328.
- 王冰菁 (2008) 「会話文における対称詞の使用についての日中対照考察」『千葉大学人文社会科学研究』16, pp. 223-239.
- 岡本真一郎 (2013) 『言語の社会心理学』中央公論新社.
- 大高博美 (1999) 「日本語における対称指示語彙選択のストラテジー」関西学院大学言語教育センター紀要委員会 (編) 『言語と文化』2, pp. 29-41.
- 大久保忠国・木下和子 (1999) 『江戸語辞書』東京堂出版.
- 大浜のい子・荒牧ちさ子・曾儀婷 (2001) 「日本語教科書に見られる自称詞・対称詞の使用について」『中国四国教育学会教育学研究紀要』47 (2), pp. 342-352.
- 甲斐ますみ (1998) 「発話における省略とその解釈」『世界の日本語教育』8, pp. 257-271.
- 梶原真樹子 (2004) 「日本語における対称詞「あなた」の使用領域について」『信州大学留学生センター紀要』5, pp. 47-58.
- 加藤恵梨 (2019) 「二人称代名詞「あなた」「あんた」「おまえ」「きみ」について」『ことば』40, pp. 124-141.
- 金井勇人 (2003) 「二人称指示における指示詞「そちら」についての考察: 「あなた」との対照を通して」『一橋大学留学生センター紀要』6, pp. 53-62.
- 金田弘 (1982) 『近代語研究第7集』武蔵野書院.
- 現代日本語研究会編 (1999) 『女性のことば・職場編』ひつじ書房.

- 現代日本語研究会編（2002）『男性のことば・職場編』ひつじ書房
- 國廣哲彌（1982）「総説」『日英語比較講座』大修館書店 5, pp. 1-17.
- 国立国語研究所編（2002～2003）『学校の中の敬語』三省堂
- 小林美恵子（2000）「対称詞の諸祖—TV ドラマ『ビューティフルライフ』に見る」『現代日本語研究会』21, pp. 24-36.
- 小林美恵子（2001）「排他的指示機能からみた対称詞」『現代日本語研究会』22, pp. 67-77.
- 齋藤文俊（2005）「近代邦訳聖書における二人称代名詞—ヘボン・ブラウン訳聖書における「あなた」—」『国語学論集』汲古書院.
- 坂口由美子（2021）『伊勢物語』角川文庫.
- 坂本勉（1999）『心理学辞典』有斐閣.
- 下谷麻記（2012）「自然会話における二人称代名詞「あなた」についての考察：認識的優位性を踏まえて」『関西外国語大学留学生別科日本語教育論集』22, pp. 63-96.
- 柴田奈津美（2013）「日中対照実験からみる代名詞主語とその省略」『言語情報科学』11, pp. 38-50.
- 白井恭弘（2008）『外国語学習の科学—第二言語習得論とは何か』岩波新書.
- 新里勝彦（2003）「日本語の省略性について」『沖縄国際大学外国語研究』6(2), pp. 247-267.
- 杉村泰（2021）「日本語と中国語」『中国語話者に教える—日本語教師読本—』33, pp. 13-18.
- 鈴木孝夫（1973）『ことばと文化』岩波新書.
- 宋善花・上原聡（2007）「日本語、朝鮮語、中国語の二人称代名詞における対照研究」『東北大学高等教育開発推進センター紀要』2, pp. 113-121.
- 高岡望結（2008）「日本語とトルコ語の二人称代名詞の省略について」『思言：東京外国語大学記述言語学論集』4, pp. 177-124.
- 田窪行則（1997）「日本語の人称表現」田窪行則（編）『視点と言語行動』pp. 13-14
くろしお
- 张慧（2010）「从电视剧的台词中考察对称词“あなた”的功能—以家庭成员之间的谈话为中心—」『北京外国语大学』.
- 永田高志（2015）『対称詞体系の歴史的研究』和泉書院.
- パン F.C（1982）「呼称の社会学—日米の比較」『日英語比較講座』5, pp. 62-82.
- 文化庁文化部国語課（1995）『国語に関する世論調査』大蔵省印刷局.
- 文化庁文化部国語課（1997）『国語に関する世論調査』大蔵省印刷局.
- 文化庁文化部国語課（2006）『国語に関する世論調査』国立印刷局.

- 松村明（1998）『増補江戸語東京語の研究』東京堂出版．
- 三輪正（2005）『一人称・二人称と対話』人文書院．
- 山崎久之（1963）『国語待遇表現体系の研究』武蔵野書院．
- 大和祐子・玉岡賀津雄（2009）「中国人日本語学習者の日本語漢字語の処理における母語の影響」『ことばの科学』22, pp. 117-135.
- 山本志帆子（2010）「『桑名日記』にみる近世末期下級武士の人称代名詞」『近代語研究 15 集』武蔵野書院．
- 湯本久美子（1997）「対称詞「あなた」の使用制限」『青山国際コミュニケーション研究』1, pp. 65-78.
- 余華（2005）『兄弟』上海文芸出版社．
- 横谷謙次・長谷川啓三（2010）「呼称が示す談話モダリティ — 無規定な呼称とそれ以外の呼称との比較 — 」『東北大学大学院教育学研究科研究年報』59（1）, pp. 275-292.
- 米澤陽子（2014）「二人称代名詞「あなた」に関する一考察：国会議事録の分析を通して」Conference proceedings of the 18th Biennial Conference of the Japanese Studies Association of Australia.
URL : https://japaninstitute.anu.edu.au/sites/default/files/u6/26_Yoko_Yonezawa-JSAA2013.pdf
- 米澤陽子（2016）「二人称代名詞「あなた」に関する調査報告」『日本語教育』163, pp. 64-78.
- Brown, P., & Levinson, S. C. (1987). *Politeness: Some universals in language usage*. Cambridge: Cambridge University Press
- Lee, D. Y., & Yonezawa, Y. (2008) *The role of the overt expression of first and second person subject in Japanese*. Journal of Pragmatics, 40, pp. 733-767.

添付資料

翻译问卷调查

请用日语翻译以下的对话。

1、(十多岁的妹妹 A 和二十多岁的姐姐之间的对话)

妹：姐姐，周末你打算做什么？

姐：在家睡觉。你呢？

妹：我想和你一起去看电影。

2、(有孩子的四十多岁的夫妻吵架)

夫：你别说了。

妻：怎么了？你以为我在想什么？

夫：没有，没什么。

妻：你觉得我会做什么可怕的事情吗？

夫：没有

3、(同一个公司四十岁男性职员间的对话。)

男 1：今天你没开车来吗？

男 2：车子拿去保养了。你有什么事吗？

男 1：下班后想去喝点酒，你要一起吗？

4、(四十多岁的男部长和二十多岁的女职员之间的对话)

部长：客人 10 点钟到，你把资料准备好了吗？

职员：您放心，已经准备好了。

部长：恩，你去通知大家马上到会议室。

5、(同一个公司，两人之前发生了一点误会，女 1 来找女 2 道歉)

女 1：你现在有空吗？

女 2：有，怎么了？

女 1：想过来给你道个歉。

女 2：啊，那件事啊。你不用在意。

6、(高中女学生和三十多岁女老师之间的对话)

学生：老师，暑假你要去北海道旅游吗？

老师：对呀。你有什么建议吗？

学生：那一定要去礼文岛，夏天很漂亮。

老师：好。

学生：祝您玩得开心。

7、(高中生之间的对话)

男：对不起，我一直以为你很讨厌我。

女：为什么会这样想呢？我没有讨厌你。

男：因为你一直不和我说话。没有我就放心了。

8、(三十多岁，朋友关系的两人回国后见面时的对话)

女：回来之前至少联系我一下才对吧。

男：要是联系你了，你会带着花来接我吗？

女：怎么可能，你是不是傻。

男：对吧，所以还是这样更好。

9、(住在同一栋楼里的五十多岁的两人)

女1：超市的蔬菜今天在打折，你知道吗？

女2：真的吗？你去了吗？

女1：还没呢，你去吗？一起吧。

10、(二十多岁的恋人之间的对话)

女：这是你从家里拿来的吗？很重吧。

男：一点儿也不重。

女：真的吗？

男：骗你的，比想象中重多了。

女：你没坐车吗？

男：没有，正好当锻炼了。

翻訳調査質問

(予想として、初級クラスの学生による不自然な訳文は以下ようになる)

以下の会話を自然の日本語に翻訳してください。

1、(十代の妹 Aさんと二十代の姉間の会話)

妹：お姉さん、週末、あなたは何をするつもり？

姉：寝るつもりだよ。あなたは？

妹：私はあなたと一緒に映画を見に行きたい。

2、(子供を持つ四十代の夫婦が喧嘩したあとの会話)

夫：おい、あなた、やめろよ絶対。

妻：何？あなたは私が何考えてると思ったの？

夫：いや、何でもない。

妻：あなたは私が何か怖いことするとでも思った？

夫：いやいや。

3、(同じ会社の男性サラリーマン間の会話。)

男1：今日、あなたは車でこなかった？

男2：メンテナンス中です。あなたは何かあったのですか。

男1：仕事が終わったら、お酒を飲みたい。あなたは一緒に？

4、(四十代の男性の部長と二十代の女性のサラリーマン間の会話)

部長：お客様は10時に来ますが、あなたは資料は全部用意しましたか？

サラリーマン：あなたはご安心ください。もう準備ができています。

部長：うん、あなたはみんなに伝えて、すぐに会議室に行きます。

5、(同じ会社に勤める二人は誤解があるから、女1は女2に謝りたい)

女1：いま、あなたはよろしいでしょうか？

女2：うん、どうしたの？

女1：謝りたくて。あなたに

女2：そんな、全然。あなたは気にしないで。

6、(高校の女学生と三十代女先生間の会話)

学生：先生、あなたは夏休みに北海道へ旅行に行きますか？

先生：はい。あなたはアドバイスがありますか。

学生：ぜひ礼文島へ行きます。夏がきれいです。

先生：分かりました。ありがとう。

学生：あなたは楽しんでください。

7、(高校生同士)

男：ごめんなさい、あなたは私のことが勝手に嫌われてると思ってたから。

女：どうして？私はあなたに嫌わない。

男：あなたはずっと私と話しかけない。なければ安心した。

8、(三十代の男性が帰国して、友達の三十代の女性に会った時の会話)

女：帰ってくんだったら、連絡ぐらいくれればよかったのに。

男：あなたと連絡したら、あなたは花束でも持って迎えに来てくれた。

女：行くわけじゃないじゃん、あなたはバツカじゃない。

男：だろ、だったら、これでいいじゃ。

9、(同じビルに住む五十代の女性)

女1：スーパーの野菜は5割引になってるよ。あなたは知ってる？

女2：本当？あなたはもう行った？

女1：まだだよ。あなたは行く？一緒に行こう。

10、(二十代の恋人同士)

女：それ、あなたは家から持って来たんですか？重かったでしょう？

男：いえ、全然。

女：本当？

男：あなたに嘘をついた。予想外に重くて。

女：あなたはタクシーとか乗らなかったんですか？

男：いや、鍛えなきゃなんで。

翻訳調査質問

以下の会話を自然の日本語に翻訳してください。

1、(十代の妹 Aさんと二十代の姉間の会話)

妹：お姉さん、週末、何をするつもり？

姉：寝るつもりだよ。Aちゃんは？

妹：お姉さんと一緒に映画を見に行きたい。

2、(子供を持つ四十代の夫婦が喧嘩したあとの会話)

夫：おい、やめろよ絶対。

妻：何？私が何考えてると思ったの？

夫：いや、何でもない。

妻：私が何か怖いことするとでも思った？

夫：いやいや。

3、(同じ会社の男性サラリーマン間の会話。)

男1：今日、車でこなかった？

男2：そう。仕事が終わったら、お酒を飲みたい。一緒に？

男1：いいよ。

4、(四十代の男性の部長と二十代の女性のサラリーマン間の会話)

部長：お客様は10時に来ますが、資料は全部用意しましたか？

サラリーマン：ご安心ください。もう準備ができています。

部長：うん、みんなに伝えて、すぐに会議室に行きます。

5、(同じ会社に勤める二人は誤解があるから、女1は女2のBさんに謝りたい)

女1：いま、よろしいでしょうか？

女2：うん、どうしたの？

女1：謝りたくて。Bさんに

女2：そんな、全然。気にしないで。

6、(高校の女学生と三十代女先生間の会話)

学生：先生、夏休みに北海道へ旅行に行きますか？

先生：はい。アドバイスがありますか。

学生：ぜひ礼文島へ行きます。夏がきれいです。

先生：分かりました。ありがとう。

学生：楽しんでください。

7、(高校生同士)

男：ごめんなさい、私のことが勝手に嫌われてると思ってたから。

女：どうして？嫌わない。

男：ずっと私と話しかけない。なければ安心した。

8、(三十代の男性が帰国して、友達の三十代の女性に会った時の会話)

女：帰ってくんだったら、連絡ぐらいくれればよかったのに。

男：連絡したら、花束でも持って迎えに来てくれた。

女：行くわけじゃないじゃん、バッカじゃない。

男：だろ、だったら、これでいいじゃ。

9、(同じビルに住む五十代の女1のAさんと女2のBさん間の会話)

女1：スーパーの野菜は5割引になってるよ。知ってる？

女2：本当？Aさんはもう行った？

女1：まだだよ。一緒に行こう。

10、(二十代の恋人同士)

女：それ、家から持って来たんですか？重かったでしょう？

男：いえ、全然。

女：本当？

男：嘘です、予想外に重くて。

女：タクシーとか乗らなかったんですか？

男：いや、鍛えなきゃなんで。